

データプロジェクター

形名 ^{エックス ジー ビー} **XG-P610X** ^{エックス}

^{エックス ジー ビー} **XG-P610X-N** ^{エックス エヌ}

セットアップ説明書

スクリーンを設置する	2
画面サイズと投映距離	3
本体のコネクターのピン配置	11
ワイヤードリモコン入力端子の仕様	13
RS-232C仕様とコマンド	14
本機のネットワーク設定をする	20
・ 設定1.本機とコンピュータを接続する	21
・ 設定2.コンピュータのIPアドレスを設定する	22
・ 設定3.本機のネットワーク設定をする	24
本機をLAN経由で制御する	26
・ Internet Explorer (バージョン5.0以降) でコントロールする	26
・ 本機の状態を確認する (ステータス)	27
・ 本機をコントロールする (コントロール)	27
・ 本機を設定/調整する (設定/調整)	28
・ セキュリティの設定をする (ネットワークセキュリティ)	28
・ ネットワークの一般的な設定をする (ネットワーク一般設定)	29
・ エラー発生時にメールを送信するための 設定をする (メール発信元設定)	29
・ エラー発生時にメールを送信するアドレスと エラー項目を設定する (メール通知先設定)	30
・ エラー発生時に表示されるエラー項目と URLを設定する (サービス&サポート リンク先URL登録)	30
RS-232CまたはTelnet経由で 本機を設定する	31
・ RS-232C経由で接続する場合	31
・ Telnet経由で接続する場合	32
・ 設定メニュー画面 (メインメニュー)	33
・ 上級者向けメニュー画面	33
RS-232CまたはTelnet経由で 本機を制御する	34
・ 設定内容一覧を見る ([V]View All Setting)	34
・ 項目を設定する	34
・ 設定を保存して終了する ([S]Save & Quit)	35
・ 設定を保存せずに終了する ([Q]Quit Unchanged)	35
・ IPアドレスの設定 ([1]IP Address)	36
・ サブネットマスクの設定 ([2]Subnet Mask)	36

・ デフォルトゲートウェイの設定 ([3]Default Gateway)	36
・ ユーザー名の設定 ([4]User Name)	36
・ パスワードの設定 ([5>Password)	37
・ RS-232C ボーレートの設定 ([6]RS-232C Baud Rate)	37
・ プロジェクター名の設定 ([7]Projector Name)	37
・ DHCPクライアントの設定 ([8]DHCP Client)	37
・ 全ての接続を切断する ([D]Disconnect All)	38
・ 上級者向けのメニューに移動する ([A]Advanced Setup)	38
・ 自動ログアウト時間の設定 (ADVANCED[1]Auto Logout Time)	38
・ データポート番号の設定 (ADVANCED[2]Data Port)	38
・ ネットワークピングテストを行う (ADVANCED[5]Network Ping Test)	39
・ 許可するIPアドレスの設定 (ADVANCED[6]Accept IP Addr(1)-[8]Accept IP Addr(3))	39
・ 全てのIPアドレスを許可する (ADVANCED[9]Accept All IP Addr)	39
・ 検索用ポート番号の設定 (ADVANCED[0]Search Port)	40
・ 初期設定値に戻す (ADVANCED[!]Restore Default Setting)	40
・ メインの設定メニューに戻す (ADVANCED[Q]Return to Main Menu)	40

スタック投映	41
・ スタック投映の設置手順	42
ビデオウォール投映	44
・ ビデオウォール投映の設置手順 基本編	45
・ 水平および垂直位置を微調整するには	47
・ ビデオウォールの設定をリセットするには	47
・ ビデオウォール設定による プロジェクター画像の割り当て	47
・ ワイドビデオウォールの設定と注意	48
・ ビデオウォール投映の設置手順 応用編	49
LAN経由で本機のランプタイマーをリセットする ..	53
困ったときは	55
寸法図	58

スクリーンを設置する

スクリーンの設置のしかた

プロジェクターを水平な状態にして(アジャスターを使わない状態)、スクリーンに対して垂直に設置してください。キーストーン補正を行う必要がなく、最良の映像が得られます。

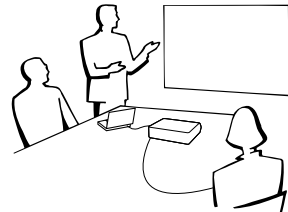


メモ

- プロジェクターのレンズがスクリーンの中心(水平方向)にくるように設置してください。レンズの中心を通る水平ラインが、スクリーンに対して垂直になっていないと、映像が歪んで見にくくなります。
- スクリーンを直射日光や照明の光のあたる場所に設置しないでください。スクリーンに直接あたる光で画面が白っぽくなり、見にくくなります。明るい光が入る部屋では、カーテンを引いて、照明を暗くしてください。

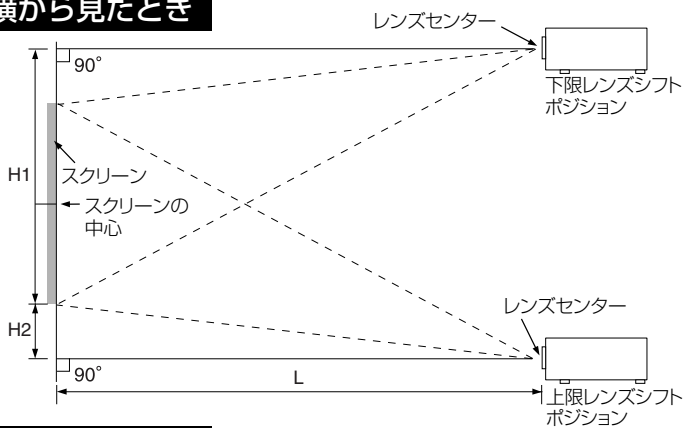
基本的な設置(前面からの投映)

- 投映したい画面サイズに合わせて、スクリーンから必要な距離をとってプロジェクターを設置してください。

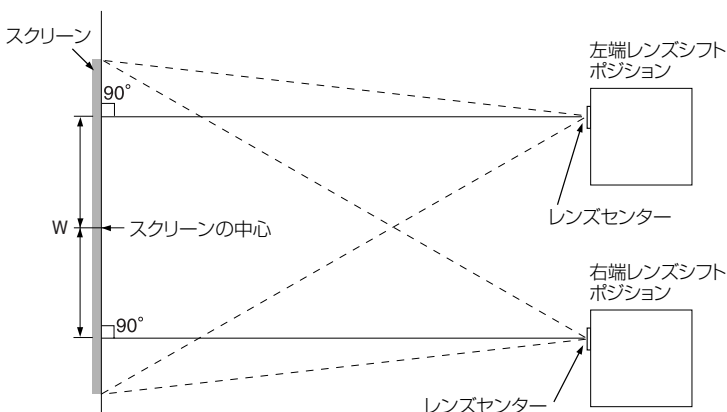


基本設置例

横から見たとき



上から見たとき



- スクリーンからプロジェクターまでの距離は、スクリーンの大きさによって変わります。
- スクリーンの正面にプロジェクターを設置する場合は、工場出荷時の設定のままでも投映できます。投映した画面の左右が反転している場合は、「投映方式」メニューで、「フロント」に設定し直してください。(本機の取扱説明書66ページをご覧ください。)
- レンズの中心を通る水平ラインが、スクリーンに対して垂直になるように、プロジェクターを設置してください。

画面サイズと投映距離

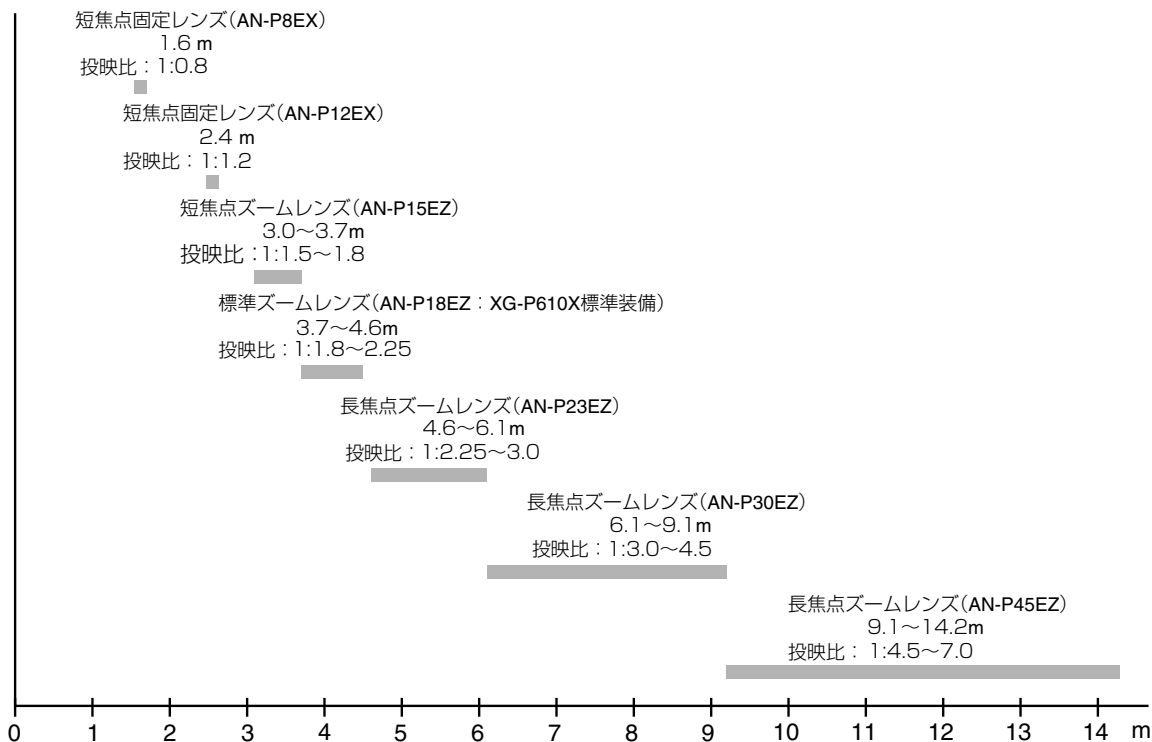
本機のレンズからスクリーンまでの距離により投映画面サイズが異なります。

いろいろな用途にあわせた別売レンズがあります。別売レンズのご購入は、販売店またはもよりのシャープお客様相談窓口にお問い合わせください。(レンズ使用時には、レンズに付属の取扱説明書をご覧ください。)

表を参考に、スクリーンに映像が最適な大きさに投映されるように設置してください。値は設置の目安にしてください。

投映距離 (4:3 標準モードの100型画面投映時)

スクリーン



画面サイズと投映距離

標準ズームレンズ (AN-P18EZ:XG-P610X標準装備)

F2.5、f=25.5～32mm

4：3信号入力時（標準モード）※ビデオ入力時は、ズームモードとなります。

画面サイズ			投映距離 (L)		レンズセンター位置から画面の最下端までの距離 (H)		レンズセンター位置から画面の中心までの距離 (W)
x: 対角(型)	幅(m)	高さ(m)	L1: 最短(m)	L2: 最長(m)	H1: 下限(cm)	H2: 上限(cm)	(cm)
300	6.10	4.57	11.0	13.7	-480.1	22.9	± 213.4
250	5.08	3.81	9.1	11.4	-400.1	19.1	± 177.8
200	4.06	3.05	7.3	9.1	-320.0	15.2	± 142.2
150	3.05	2.29	5.5	6.9	-240.0	11.4	± 106.7
120	2.44	1.83	4.4	5.5	-192.0	9.1	± 85.3
100	2.03	1.52	3.7	4.6	-160.0	7.6	± 71.1
80	1.63	1.22	2.9	3.7	-128.0	6.1	± 56.9
70	1.42	1.07	2.6	3.2	-112.0	5.3	± 49.8
60	1.22	0.91	2.2	2.7	-96.0	4.6	± 42.7

x：画面サイズ(型)

L1：最短投映距離(m)

L2：最長投映距離(m)

H1：レンズセンター位置から画面の最下端までの下限距離(cm)

H2：レンズセンター位置から画面の最下端までの上限距離(cm)

W：レンズセンター位置から画面の中心までの距離(cm)

画面サイズと投映距離の近似式

L1=0.03658x

L2=0.04572x

H1=-1.6002x

H2=0.0762x

W=±0.7112x

16：9信号入力時（スクイーズモード）

画面サイズ			投映距離 (L)		レンズセンター位置から画面の最下端までの距離 (H)		レンズセンター位置から画面の中心までの距離 (W)
x: 対角(型)	幅(m)	高さ(m)	L1: 最短(m)	L2: 最長(m)	H1: 下限(cm)	H2: 上限(cm)	(cm)
250	5.53	3.11	10.0	12.5	-384.0	72.6	± 193.7
200	4.43	2.49	8.0	10.0	-307.2	58.1	± 155
150	3.32	1.87	6.0	7.5	-230.4	43.6	± 116.2
120	2.66	1.49	4.8	6.0	-184.3	34.9	± 93
100	2.21	1.25	4.0	5.0	-153.6	29.1	± 77.5
80	1.77	1.00	3.2	4.0	-122.9	23.2	± 62
60	1.33	0.75	2.4	3.0	-92.1	17.4	± 46.5

x：画面サイズ(型)

L1：最短投映距離(m)

L2：最長投映距離(m)

H1：レンズセンター位置から画面の最下端までの下限距離(cm)

H2：レンズセンター位置から画面の最下端までの上限距離(cm)

W：レンズセンター位置から画面の中心までの距離(cm)

画面サイズと投映距離の近似式

L1=0.03985x

L2=0.04981x

H1=-1.53583x

H2=0.29056x

W=±0.77483x



メモ

- 表中の寸法は若干の誤差があります。
- 表中に“-”（マイナス記号）がついた値は、画面の最下端がレンズセンター位置より下になることを示しています。

短焦点固定レンズ (AN-P8EX)

F2.5、f=11.6mm

4：3信号入力時（標準モード）※ビデオ入力時は、ズームモードとなります。

画面サイズ			投映距離 (L)	レンズセンター位置から 画面の最下端までの距離 (H)		レンズセンター位置から 画面の中心までの距離 (W) (cm)
x: 対角(型)	幅(m)	高さ(m)		H1: 下限(cm)	H2: 上限(cm)	
150	3.05	2.29	2.4	-155.4	-73.2	± 33.5
120	2.44	1.83	2.0	-124.4	-58.5	± 26.8
100	2.03	1.52	1.6	-103.6	-48.8	± 22.4
80	1.63	1.22	1.3	-82.9	-39.0	± 17.9

x：画面サイズ(型)

L：投映距離(m)

H1：レンズセンター位置から画面の最下端までの下限距離(cm)

H2：レンズセンター位置から画面の最下端までの上限距離(cm)

W：レンズセンター位置から画面の中心までの距離(cm)

画面サイズと投映距離の近似式

$L=0.01626x$

$H1=-1.03632x$

$H2=-0.48768x$

$W=\pm 0.22352x$

16：9信号入力時（スクイーズモード）

画面サイズ			投映距離 (L)	レンズセンター位置から 画面の最下端までの距離 (H)		レンズセンター位置から 画面の中心までの距離 (W) (cm)
x: 対角(型)	幅(m)	高さ(m)		H1: 下限(cm)	H2: 上限(cm)	
120	2.66	1.49	2.1	-110.6	-38.9	± 29.2
100	2.21	1.25	1.8	-92.2	-32.4	± 24.4
80	1.77	1.00	1.4	-73.7	-25.9	± 19.5

x：画面サイズ(型)

L：投映距離(m)

H1：レンズセンター位置から画面の最下端までの下限距離(cm)

H2：レンズセンター位置から画面の最下端までの上限距離(cm)

W：レンズセンター位置から画面の中心までの距離(cm)

画面サイズと投映距離の近似式

$L=0.01771x$

$H1=-0.9215x$

$H2=-0.32377x$

$W=\pm 0.24352x$



メモ

- 表中の寸法は若干の誤差があります。
- 表中に“-”（マイナス記号）がついた値は、画面の最下端がレンズセンター位置より下になることを示しています。

画面サイズと投映距離

短焦点固定レンズ (AN-P12EX)

F2.5、f=17.1mm

4：3信号入力時（標準モード）※ビデオ入力時は、ズームモードとなります。

画面サイズ			投映距離 (L)	レンズセンター位置から 画面の最下端までの距離 (H)		レンズセンター位置から 画面の中心までの距離 (W) (cm)
x：対角(型)	幅(m)	高さ(m)		H1：下限(cm)	H2：上限(cm)	
250	5.08	3.81	6.1	-259.1	-121.9	± 55.9
200	4.06	3.05	4.9	-207.3	-97.5	± 44.7
150	3.05	2.29	3.7	-155.4	-73.2	± 33.5
120	2.44	1.83	2.9	-124.4	-58.5	± 26.8
100	2.03	1.52	2.4	-103.6	-48.8	± 22.4
80	1.63	1.22	2.0	-82.9	-39.0	± 17.9
70	1.42	1.07	1.7	-72.5	-34.1	± 15.6
60	1.22	0.91	1.5	-62.2	-29.3	± 13.4

x：画面サイズ(型)

L：投映距離(m)

H1：レンズセンター位置から画面の最下端までの下限距離(cm)

H2：レンズセンター位置から画面の最下端までの上限距離(cm)

W：レンズセンター位置から画面の中心までの距離(cm)

画面サイズと投映距離の近似式

$L=0.02438x$

$H1=-1.03632x$

$H2=-0.48768x$

$W=\pm 0.22352x$

16：9信号入力時（スクイーズモード）

画面サイズ			投映距離 (L)	レンズセンター位置から 画面の最下端までの距離 (H)		レンズセンター位置から 画面の中心までの距離 (W) (cm)
x：対角(型)	幅(m)	高さ(m)		H1：下限(cm)	H2：上限(cm)	
200	4.43	2.49	5.3	-184.3	-64.8	± 48.7
150	3.32	1.87	4.0	-138.2	-48.6	± 36.5
120	2.66	1.49	3.2	-110.6	-38.9	± 29.2
100	2.21	1.25	2.7	-92.2	-32.4	± 24.4
80	1.77	1.00	2.1	-73.7	-25.9	± 19.5
60	1.33	0.75	1.6	-55.3	-19.4	± 14.6

x：画面サイズ(型)

L：投映距離(m)

H1：レンズセンター位置から画面の最下端までの下限距離(cm)

H2：レンズセンター位置から画面の最下端までの上限距離(cm)

W：レンズセンター位置から画面の中心までの距離(cm)

画面サイズと投映距離の近似式

$L=0.02656x$

$H1=-0.9215x$

$H2=-0.32377x$

$W=\pm 0.24352x$



メモ

- 表中の寸法は若干の誤差があります。
- 表中に“-”（マイナス記号）がついた値は、画面の最下端がレンズセンター位置より下になることを示しています。

短焦点ズームレンズ (AN-P15EZ)

F2.5、 $f=21.2 \sim 25.8\text{mm}$

4：3信号入力時（標準モード）※ビデオ入力時は、ズームモードとなります。

画面サイズ			投映距離 (L)		レンズセンター位置から画面の最下端までの距離 (H)		レンズセンター位置から画面の中心までの距離 (W)
x: 対角(型)	幅(m)	高さ(m)	L1: 最短(m)	L2: 最長(m)	H1: 下限(cm)	H2: 上限(cm)	(cm)
250	5.08	3.81	7.6	9.1	-400.1	19.1	± 177.8
200	4.06	3.05	6.1	7.3	-320.0	15.2	± 142.2
150	3.05	2.29	4.6	5.5	-240.0	11.4	± 106.7
120	2.44	1.83	3.7	4.4	-192.0	9.1	± 85.3
100	2.03	1.52	3.0	3.7	-160.0	7.6	± 71.1
80	1.63	1.22	2.4	2.9	-128.0	6.1	± 56.9
70	1.42	1.07	2.1	2.6	-112.0	5.3	± 49.8
60	1.22	0.91	1.8	2.2	-96.0	4.6	± 42.7

x : 画面サイズ (型)
 L1 : 最短投映距離 (m)
 L2 : 最長投映距離 (m)
 H1 : レンズセンター位置から画面の最下端までの下限距離 (cm)
 H2 : レンズセンター位置から画面の最下端までの上限距離 (cm)
 W : レンズセンター位置から画面の中心までの距離 (cm)

画面サイズと投映距離の近似式
 $L1=0.03048x$
 $L2=0.03658x$
 $H1=-1.6002x$
 $H2=0.0762x$
 $W=\pm 0.7112x$

16：9信号入力時（スクイーズモード）

画面サイズ			投映距離 (L)		レンズセンター位置から画面の最下端までの距離 (H)		レンズセンター位置から画面の中心までの距離 (W)
x: 対角(型)	幅(m)	高さ(m)	L1: 最短(m)	L2: 最長(m)	H1: 下限(cm)	H2: 上限(cm)	(cm)
200	4.43	2.49	6.6	8.0	-307.2	58.1	± 155.0
150	3.32	1.87	5.0	6.0	-230.4	43.6	± 116.2
120	2.66	1.49	4.0	4.8	-184.3	34.9	± 93.0
100	2.21	1.25	3.3	4.0	-153.6	29.1	± 77.5
80	1.77	1.00	2.7	3.2	-122.9	23.2	± 62.0
60	1.33	0.75	2.0	2.4	-92.1	17.4	± 46.5

x : 画面サイズ (型)
 L1 : 最短投映距離 (m)
 L2 : 最長投映距離 (m)
 H1 : レンズセンター位置から画面の最下端までの下限距離 (cm)
 H2 : レンズセンター位置から画面の最下端までの上限距離 (cm)
 W : レンズセンター位置から画面の中心までの距離 (cm)

画面サイズと投映距離の近似式
 $L1=0.03321x$
 $L2=0.03985x$
 $H1=-1.53583x$
 $H2=0.29056x$
 $W=\pm 0.77483x$



メモ

- 表中の寸法は若干の誤差があります。
- 表中に“-”（マイナス記号）がついた値は、画面の最下端がレンズセンター位置より下になることを示しています。

画面サイズと投映距離

長焦点ズームレンズ (AN-P23EZ)

F2.5、f=31.9～42.5mm

4：3信号入力時（標準モード）※ビデオ入力時は、ズームモードとなります。

画面サイズ			投映距離 (L)		レンズセンター位置から画面の最下端までの距離 (H)		レンズセンター位置から画面の中心までの距離 (W) (cm)
x: 対角(型)	幅(m)	高さ(m)	L1: 最短(m)	L2: 最長(m)	H1: 下限(cm)	H2: 上限(cm)	
250	5.08	3.81	11.4	15.2	-400.1	19.1	± 177.8
200	4.06	3.05	9.1	12.2	-320.0	15.2	± 142.2
150	3.05	2.29	6.9	9.1	-240.0	11.4	± 106.7
120	2.44	1.83	5.5	7.3	-192.0	9.1	± 85.3
100	2.03	1.52	4.6	6.1	-160.0	7.6	± 71.1
80	1.63	1.22	3.7	4.9	-128.0	6.1	± 56.9
70	1.42	1.07	3.2	4.3	-112.0	5.3	± 49.8
60	1.22	0.91	2.7	3.7	-96.0	4.6	± 42.7

x：画面サイズ(型)
 L1：最短投映距離(m)
 L2：最長投映距離(m)
 H1：レンズセンター位置から画面の最下端までの下限距離(cm)
 H2：レンズセンター位置から画面の最下端までの上限距離(cm)
 W：レンズセンター位置から画面の中心までの距離(cm)

画面サイズと投映距離の近似式
 $L1=0.04572x$
 $L2=0.06096x$
 $H1=-1.6002x$
 $H2=0.0762x$
 $W=\pm 0.7112x$

16：9信号入力時（スクイーズモード）

画面サイズ			投映距離 (L)		レンズセンター位置から画面の最下端までの距離 (H)		レンズセンター位置から画面の中心までの距離 (W) (cm)
x: 対角(型)	幅(m)	高さ(m)	L1: 最短(m)	L2: 最長(m)	H1: 下限(cm)	H2: 上限(cm)	
200	4.43	2.49	10.0	13.3	-307.2	58.1	± 155.0
150	3.32	1.87	7.5	10.0	-230.4	43.6	± 116.2
120	2.66	1.49	6.0	8.0	-184.3	34.9	± 93.0
100	2.21	1.25	5.0	6.6	-153.6	29.1	± 77.5
80	1.77	1.00	4.0	5.3	-122.9	23.2	± 62.0
60	1.33	0.75	3.0	4.0	-92.1	17.4	± 46.5

x：画面サイズ(型)
 L1：最短投映距離(m)
 L2：最長投映距離(m)
 H1：レンズセンター位置から画面の最下端までの下限距離(cm)
 H2：レンズセンター位置から画面の最下端までの上限距離(cm)
 W：レンズセンター位置から画面の中心までの距離(cm)

画面サイズと投映距離の近似式
 $L1=0.04981x$
 $L2=0.06641x$
 $H1=-1.53583x$
 $H2=0.29056x$
 $W=\pm 0.77483x$



- 表中の寸法は若干の誤差があります。
- 表中に“-”（マイナス記号）がついた値は、画面の最下端がレンズセンター位置より下になることを示しています。

長焦点ズームレンズ (AN-P30EZ)

F2.5、 $f=40.8 \sim 62.8\text{mm}$

4：3信号入力時（標準モード）※ビデオ入力時は、ズームモードとなります。

画面サイズ			投映距離 (L)		レンズセンター位置から画面の最下端までの距離 (H)		レンズセンター位置から画面の中心までの距離 (W)
x: 対角(型)	幅(m)	高さ(m)	L1: 最短(m)	L2: 最長(m)	H1: 下限(cm)	H2: 上限(cm)	(cm)
250	5.08	3.81	15.2	22.9	-400.1	19.1	± 177.8
200	4.06	3.05	12.2	18.3	-320.0	15.2	± 142.2
150	3.05	2.29	9.1	13.7	-240.0	11.4	± 106.7
120	2.44	1.83	7.3	11.0	-192.0	9.1	± 85.3
100	2.03	1.52	6.1	9.1	-160.0	7.6	± 71.1
80	1.63	1.22	4.9	7.3	-128.0	6.1	± 56.9
70	1.42	1.07	4.3	6.4	-112.0	5.3	± 49.8
60	1.22	0.91	3.7	5.5	-96.0	4.6	± 42.7

x：画面サイズ(型)

L1：最短投映距離(m)

L2：最長投映距離(m)

H1：レンズセンター位置から画面の最下端までの下限距離(cm)

H2：レンズセンター位置から画面の最下端までの上限距離(cm)

W：レンズセンター位置から画面の中心までの距離(cm)

画面サイズと投映距離の近似式

 $L1=0.06096x$ $L2=0.09144x$ $H1=-1.6002x$ $H2=0.0762x$ $W=\pm 0.7112x$

16：9信号入力時（スクイーズモード）

画面サイズ			投映距離 (L)		レンズセンター位置から画面の最下端までの距離 (H)		レンズセンター位置から画面の中心までの距離 (W)
x: 対角(型)	幅(m)	高さ(m)	L1: 最短(m)	L2: 最長(m)	H1: 下限(cm)	H2: 上限(cm)	(cm)
200	4.43	2.49	13.3	19.9	-307.2	58.1	± 155.0
150	3.32	1.87	10.0	14.9	-230.4	43.6	± 116.2
120	2.66	1.49	8.0	12.0	-184.3	34.9	± 93.0
100	2.21	1.25	6.6	10.0	-153.6	29.1	± 77.5
80	1.77	1.00	5.3	8.0	-122.9	23.2	± 62.0
60	1.33	0.75	4.0	6.0	-92.1	17.4	± 46.5

x：画面サイズ(型)

L1：最短投映距離(m)

L2：最長投映距離(m)

H1：レンズセンター位置から画面の最下端までの下限距離(cm)

H2：レンズセンター位置から画面の最下端までの上限距離(cm)

W：レンズセンター位置から画面の中心までの距離(cm)

画面サイズと投映距離の近似式

 $L1=0.06641x$ $L2=0.09962x$ $H1=-1.53583x$ $H2=0.29056x$ $W=\pm 0.77483x$ 

メモ

- 表中の寸法は若干の誤差があります。
- 表中に“-”（マイナス記号）がついた値は、画面の最下端がレンズセンター位置より下になることを示しています。

画面サイズと投映距離

長焦点ズームレンズ (AN-P45EZ)

F2.5、f=62.1～97.8mm

4:3信号入力時(標準モード) ※ビデオ入力時は、ズームモードとなります。

画面サイズ			投映距離 (L)		レンズセンター位置から画面の最下端までの距離 (H)		レンズセンター位置から画面の中心までの距離 (W) (cm)
x: 対角(型)	幅(m)	高さ(m)	L1: 最短(m)	L2: 最長(m)	H1: 下限(cm)	H2: 上限(cm)	
250	5.08	3.81	22.9	35.6	-400.1	19.1	± 177.8
200	4.06	3.05	18.3	28.4	-320.0	15.2	± 142.2
150	3.05	2.29	13.7	21.3	-240.0	11.4	± 106.7
120	2.44	1.83	11.0	17.1	-192.0	9.1	± 85.3
100	2.03	1.52	9.1	14.2	-160.0	7.6	± 71.1
80	1.63	1.22	7.3	11.4	-128.0	6.1	± 56.9
70	1.42	1.07	6.4	10.0	-112.0	5.3	± 49.8
60	1.22	0.91	5.5	8.5	-96.0	4.6	± 42.7

x : 画面サイズ(型)
 L1 : 最短投映距離 (m)
 L2 : 最長投映距離 (m)
 H1 : レンズセンター位置から画面の最下端までの下限距離 (cm)
 H2 : レンズセンター位置から画面の最下端までの上限距離 (cm)
 W : レンズセンター位置から画面の中心までの距離 (cm)

画面サイズと投映距離の近似式
 $L1=0.09144x$
 $L2=0.14224x$
 $H1=-1.6002x$
 $H2=0.0762x$
 $W=\pm 0.7112x$

16:9信号入力時 (スクイーズモード)

画面サイズ			投映距離 (L)		レンズセンター位置から画面の最下端までの距離 (H)		レンズセンター位置から画面の中心までの距離 (W) (cm)
x: 対角(型)	幅(m)	高さ(m)	L1: 最短(m)	L2: 最長(m)	H1: 下限(cm)	H2: 上限(cm)	
200	4.43	2.49	19.9	31.0	-307.2	58.1	± 155.0
150	3.32	1.87	14.9	23.2	-230.4	43.6	± 116.2
120	2.66	1.49	12.0	18.6	-184.3	34.9	± 93.0
100	2.21	1.25	10.0	15.5	-153.6	29.1	± 77.5
80	1.77	1.00	8.0	12.4	-122.9	23.2	± 62.0
60	1.33	0.75	6.0	9.3	-92.1	17.4	± 46.5

x : 画面サイズ(型)
 L1 : 最短投映距離 (m)
 L2 : 最長投映距離 (m)
 H1 : レンズセンター位置から画面の最下端までの下限距離 (cm)
 H2 : レンズセンター位置から画面の最下端までの上限距離 (cm)
 W : レンズセンター位置から画面の中心までの距離 (cm)

画面サイズと投映距離の近似式
 $L1=0.09962x$
 $L2=0.15497x$
 $H1=-1.53583x$
 $H2=0.29056x$
 $W=\pm 0.77483x$

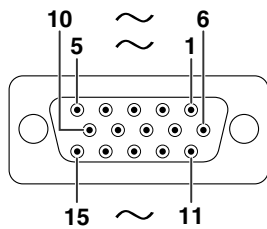
メモ

- 表中の寸法は若干の誤差があります。
- 表中に“-” (マイナス記号) がついた値は、画面の最下端がレンズセンター位置より下になることを示しています。

本体のコネクターのピン配置

COMPUTER/COMPONENT入力端子とCOMPUTER/COMPONENT出力端子：

ミニD-sub15ピンコネクタ (メス)



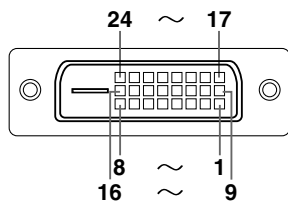
RGB入力

1. 映像入力 (赤)
2. 映像入力 (緑/シンクオングリーン)
3. 映像入力 (青)
4. NC
5. NC
6. 接地 (赤)
7. 接地 (緑/シンクオングリーン)
8. 接地 (青)
9. NC
10. 接地
11. NC
12. データ
13. 水平同期信号
14. 垂直同期信号
15. クロック

コンポーネント (色差) 入力

1. P_R (C_R)
2. Y
3. P_B (C_B)
4. NC
5. NC
6. 接地 (P_R)
7. 接地 (Y)
8. 接地 (P_B)
9. NC
10. NC
11. NC
12. NC
13. NC
14. NC
15. NC

DVI デジタル入力端子：24ピンコネクタ



ピン番号

信号名

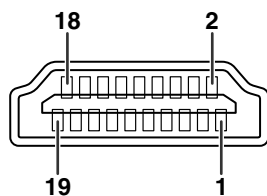
- 1 T.M.D.S. データ 2-
- 2 T.M.D.S. データ 2+
- 3 T.M.D.S. データ 2 シールド
- 4 NC
- 5 NC
- 6 DDCクロック
- 7 DDCデータ
- 8 NC
- 9 T.M.D.S. データ 1-
- 10 T.M.D.S. データ 1+
- 11 T.M.D.S. データ 1シールド
- 12 NC
- 13 NC
- 14 +5V 電源
- 15 接地
- 16 ホットプラグ検出

ピン番号

信号名

- 17 T.M.D.S. データ 0-
- 18 T.M.D.S. データ 0+
- 19 T.M.D.S. データ 0シールド
- 20 NC
- 21 NC
- 22 T.M.D.S. クロックシールド
- 23 T.M.D.S. クロック+
- 24 T.M.D.S. クロック-

HDMI端子



ピン番号

信号名

- 1 T.M.D.S.データ2+
- 2 T.M.D.S.データ2
シールド
- 3 T.M.D.S.データ2-
- 4 T.M.D.S.データ1+
- 5 T.M.D.S.データ1
シールド
- 6 T.M.D.S.データ1-

ピン番号

信号名

- 7 T.M.D.S.データ0+
- 8 T.M.D.S.データ0
シールド
- 9 T.M.D.S.データ0-
- 10 T.M.D.S.クロック+
- 11 T.M.D.S.クロック
シールド
- 12 T.M.D.S.クロック-

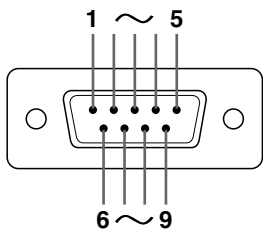
ピン番号

信号名

- 13 CEC
- 14 予備
- 15 SCL
- 16 SDA
- 17 DDC/CEC接地
- 18 +5V電源
- 19 ホットプラグ検出

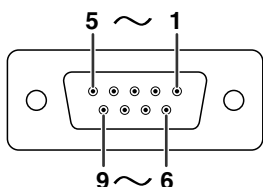
本体のコネクターのピン配置

RS-232C端子：D-sub9ピンコネクタ（オス）



ピン番号	信号	信号名	I/O	参考
1	NC			
2	RD	受信データ	入力	内部回路に接続
3	SD	送信データ	出力	内部回路に接続
4	NC			
5	SG	接地		内部回路に接続
6	NC			
7	RS	送信要求	出力	内部回路でCSに接続
8	CS	送信可	入力	内部回路でRSに接続
9	NC			

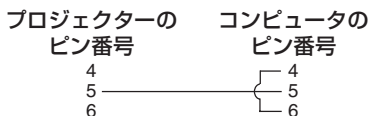
RS-232Cケーブルの推奨接続：D-sub9ピンコネクタ（メス）



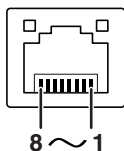
ピン番号	信号	ピン番号	信号
1	CD	1	CD
2	RD	2	RD
3	SD	3	SD
4	ER	4	ER
5	SG	5	SG
6	DR	6	DR
7	RS	7	RS
8	CS	8	CS
9	CI	9	CI

メモ

• 使用するコントロール機器（コンピュータなど）によってはピン4とピン6を接続する必要があります。



LAN端子：8ピンRJ-45モジュラコネクタ



ピン番号	信号	ピン番号	信号
1	TX+	5	
2	TX-	6	RX-
3	RX+	7	
4		8	

ワイヤードリモコン入力端子の仕様

ワイヤードリモコン入力の仕様

- φ3.5ミニジャック
- 外部:GND
- 内部:+3.3 V

ファンクションコードと転送コード

制御項目	システムコード					データコード								外部コード	
	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	C8	C9	C10	C11	C12	C13	C14	C15
スタンバイ	1	0	1	1	0	0	1	1	0	1	0	0	1	1	0
オン	1	0	1	1	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0
ズーム +	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0
ズーム -	1	0	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	1	1	0
フォーカス +	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	1	1	0
フォーカス -	1	0	1	1	0	1	0	1	0	0	1	1	1	1	0
H&V LENS SHIFT	1	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0
キーストーン	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	1	0
メニュー	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0
▲	1	0	1	1	0	0	0	1	1	1	0	0	1	1	0
◀	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0
▶	1	0	1	1	0	1	1	1	1	0	0	1	0	1	0
▼	1	0	1	1	0	1	0	1	1	1	0	0	1	1	0
決定	1	0	1	1	0	1	1	1	0	1	0	1	0	1	0
戻す	1	0	1	1	0	1	0	0	1	1	0	1	0	1	0
デジタル拡大 +	1	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0
デジタル縮小 -	1	0	1	1	0	1	0	1	1	0	1	0	1	1	0

制御項目	システムコード					データコード								外部コード	
	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	C8	C9	C10	C11	C12	C13	C14	C15
フリーズ	1	0	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1	1	0
音量 +	1	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0
音量 -	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0
ブレークタイマー	1	0	1	1	0	0	0	1	0	1	1	0	1	1	0
シャッターオープン	1	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0
シャッタークローズ	1	0	1	1	0	1	1	0	0	1	0	0	1	1	0
消音	1	0	1	1	0	1	1	1	0	1	0	0	0	1	0
自動同期調整	1	0	1	1	0	0	1	0	1	1	1	1	1	1	0
映像モード	1	0	1	1	0	1	0	0	1	1	1	0	0	1	0
画面サイズ	1	0	1	1	0	0	1	1	1	1	0	1	0	1	0
COMPUTER1	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0
COMPUTER2	1	0	1	1	0	0	1	1	0	1	1	0	0	1	0
DVI-D	1	0	1	1	0	1	0	1	0	1	1	0	1	1	0
HDMI	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0
VIDEO	1	0	1	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	0
S-VIDEO	1	0	1	1	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	0

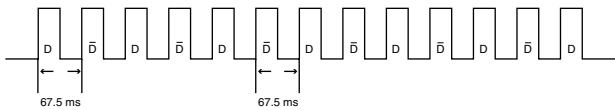
ワイヤードリモコンのファンクションコード

LSB					データコード										MSB	
C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	C8	C9	C10	C11	C12	C13	C14	C15		
1	0	1	1	0	*	*	*	*	*	*	*	*	1	0		

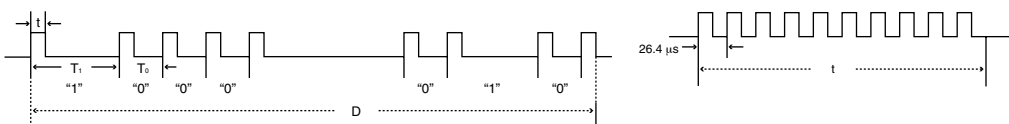
- C1からC5までのシステムコードは「10110」に固定されています。
- C14とC15のコードは逆方向の確認ビットです。「10」が「フロント」を、「01」が「リア」を示します。

シャープ製リモコンのシグナル形式

転送形式: 15ビット形式



出力信号の波形: パルス位置変調を使った出力



- $t = 264 \mu\text{s}$
- $T_0 = 1.05 \text{ ms}$
- $T_1 = 2.10 \text{ ms}$
- パルス移送周波数 = $455/12 \text{ kHz}$
- 仕事率 = 1:1

転送制御コード

15ビット

C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	C8	C9	C10	C11	C12	C13	C14	C15
システムアドレス					ファンクションキーデータビット						データ拡張		マスク	データ決定
D to \bar{D} コマンドデータビット											\bar{D} の反転			

D to \bar{D} 反転の例

D	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	C8	C9	C10	C11	C12	C13	C14	C15
1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
\bar{D}	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	C8	C9	C10	C11	C12	C13	C14	C15
1	0	1	1	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	1

コマンド

例: プロジェクターの電源を入れる場合
コンピュータ

プロジェクター



制御する内容		コマンド	パラメータ	リターン					
				電源オン状態	電源スタンバイ状態または電源を入れてから40秒以内				
電源	オン	P	O	W	R	1	OK	OK または ERR	
	オフ	P	O	W	R	0	OK または ERR	OK	
	電源の状態	P	O	W	R	???	1	0	0
プロジェクターの状態		T	A	B	N	1	0:正常、1:高温、8:ランプ残存率5%以下、16:ランプ切れ、32:ランプ不点灯	0:正常、1:高温、2:冷却ファンのエラー、4:カバーオープン、8:ランプ残存率5%以下、16:ランプ切れ、32:ランプ不点灯、64:異常高温	
ランプ	ランプ1の状態	T	L	P	S	1	0:オフ、1:オン、2:再試行、3:待機中、4:ランプのエラー	0:オフ、4:ランプのエラー	
	ランプ2の状態	T	L	P	S	2	0:オフ、1:オン、2:再試行、3:待機中、4:ランプのエラー	0:オフ、4:ランプのエラー	
	ランプパワーの状態	T	P	O	W	1	1:オン、2:冷却中	0:オフ	
	数	T	L	P	N	2	0 ~ 9999(整数)		
	ランプ1の使用時間(時)	T	L	T	T	1	0 ~ 9999(整数)		
	ランプ2の使用時間(時)	T	L	T	T	2	0 ~ 9999(整数)		
	ランプ1の使用時間(分)	T	L	T	M	1	0、15、30、45		
	ランプ2の使用時間(分)	T	L	T	M	2	0、15、30、45		
	ランプ1の残率(パーセンテージ)	T	L	T	L	1	0% ~ 100%(整数)		
	ランプ2の残率(パーセンテージ)	T	L	T	L	2	0% ~ 100%(整数)		
	ランプ1タイマーリセット*1	L	P	R	E	0	0	ERR	OK または ERR
ランプ2タイマーリセット*1	L	P	R	E	0	0	2	ERR	OK または ERR
名前	モデル名の確認	T	N	A	M	1	XGP610X		
	モデル名の確認	M	N	R	D	1	XG-P610X		
	シリアル番号の確認*2	S	N	R	D	1	シリアル番号		
	プロジェクター名の設定 1 (最初の4文字)*3	P	J	N	1	****	OK または ERR		
	プロジェクター名の設定 2 (途中の4文字)*3	P	J	N	2	****	OK または ERR		
	プロジェクター名の設定 3 (最後の4文字)*3	P	J	N	3	****	OK または ERR		
	プロジェクター名の確認	P	J	N	0	1	プロジェクター名		
入力切換	COMPUTER1	I	R	G	B	1	OK または ERR	ERR	
	COMPUTER2	I	R	G	B	2	OK または ERR	ERR	
	DVI	I	R	G	B	3	OK または ERR	ERR	
	HDMI	I	R	G	B	4	OK または ERR	ERR	
	VIDEO	I	V	E	D	1	OK または ERR	ERR	
	S-VIDEO	I	V	E	D	2	OK または ERR	ERR	
	RGB入力確認	I	R	G	B	???	1:COMPUTER1, 2:COMPUTER2 3: DVI, 4: HDMI	ERR	
	ビデオ入力確認	I	V	E	D	???	1: VIDEO, 2: S-VIDEO	ERR	
	入力モード確認	I	M	O	D	???	1: RGB, 2: Video	ERR	
	入力の確認	I	C	H	K	???	1:COMPUTER1, 2:COMPUTER2 3: DVI, 4: HDMI 5: VIDEO, 6: S-VIDEO	ERR	
レンズフォーカス	-255 ~ +255	L	N	F	O	****	OK または ERR	ERR	
レンズズーム	-255 ~ +255	L	N	Z	O	****	OK または ERR	ERR	
垂直レンズシフト	-800 ~ +800	L	N	S	H	****	OK または ERR	ERR	
	-800 ~ +800	L	N	U	D	****	OK または ERR	ERR	
水平レンズシフト	-800 ~ +800	L	N	L	R	****	OK または ERR	ERR	
レンズシフト	工場出荷位置	L	N	P	D	1	OK または ERR	ERR	
レンズシャッター	クローズ	L	N	S	T	1	OK または ERR	ERR	
	オープン	L	N	S	T	0	OK または ERR	ERR	
垂直キーストーン補正	-80 ~ +80	K	E	Y	S	****	OK または ERR	ERR	
	-80 ~ +80	K	E	Y	V	****	OK または ERR	ERR	
水平キーストーン補正	-60 ~ +60	K	E	Y	H	****	OK または ERR	ERR	
	-30 ~ +30	I	M	R	S	****	OK または ERR	ERR	
音量	音量(0 ~ 60)	V	O	L	A	****	OK または ERR	ERR	
	増減値指定(-10 ~ +10)	V	O	U	D	****	OK または ERR	ERR	
ミュート	入	M	U	T	E	1	OK または ERR	ERR	
	切	M	U	T	E	0	OK または ERR	ERR	
静止画	入	F	R	E	Z	1	OK または ERR	ERR	
	切	F	R	E	Z	0	OK または ERR	ERR	
自動同期調整	開始	A	D	J	S	1	OK または ERR	ERR	
画面サイズ	COMPUTER1	標準	R	A	S	R	1	OK または ERR	ERR
		スクイーズ	R	A	S	R	2	OK または ERR	ERR
		ドットバイドット (コンピュータ)/標準(ビデオ)	R	A	S	R	3	OK または ERR	ERR
	ワイド	R	A	S	R	4	OK または ERR	ERR	
	フル	R	A	S	R	5	OK または ERR	ERR	
	ポーター(コンピュータ)	R	A	S	R	6	OK または ERR	ERR	
	エリアズーム	R	A	S	R	10	OK または ERR	ERR	
	V-ストレッチ	R	A	S	R	11	OK または ERR	ERR	

RS-232C仕様とコマンド

制御する内容			コマンド		パラメータ		リターン				
							電源オン状態	電源スタンバイ状態または電源を入れてから40秒以内			
画面サイズ	COMPUTER2	標準	R	B	S	R	--	1	OK または ERR	ERR	
		スクイーズ	R	B	S	R	--	2	OK または ERR	ERR	
		ドットバイドット (コンピュータ)/標準 (ビデオ)	R	B	S	R	--	3	OK または ERR	ERR	
		ワイド	R	B	S	R	--	4	OK または ERR	ERR	
		フル	R	B	S	R	--	5	OK または ERR	ERR	
		ポーター (コンピュータ)	R	B	S	R	--	6	OK または ERR	ERR	
	DVI	エリアズーム	R	B	S	R	--	10	OK または ERR	ERR	
		V-ストレッチ	R	B	S	R	--	11	OK または ERR	ERR	
		標準	R	C	S	R	--	1	OK または ERR	ERR	
		スクイーズ	R	C	S	R	--	2	OK または ERR	ERR	
		ドットバイドット (コンピュータ)/標準 (ビデオ)	R	C	S	R	--	3	OK または ERR	ERR	
		ワイド	R	C	S	R	--	4	OK または ERR	ERR	
	HDMI	フル	R	C	S	R	--	5	OK または ERR	ERR	
		ポーター (コンピュータ)	R	C	S	R	--	6	OK または ERR	ERR	
		エリアズーム	R	C	S	R	--	10	OK または ERR	ERR	
		V-ストレッチ	R	C	S	R	--	11	OK または ERR	ERR	
		標準	R	D	S	R	--	1	OK または ERR	ERR	
		スクイーズ	R	D	S	R	--	2	OK または ERR	ERR	
	VIDEO	VIDEO	ドットバイドット (コンピュータ)/標準 (ビデオ)	R	D	S	R	--	3	OK または ERR	ERR
			ワイド	R	D	S	R	--	4	OK または ERR	ERR
			フル	R	D	S	R	--	5	OK または ERR	ERR
			ポーター (コンピュータ)	R	D	S	R	--	6	OK または ERR	ERR
			エリアズーム	R	D	S	R	--	10	OK または ERR	ERR
			V-ストレッチ	R	D	S	R	--	11	OK または ERR	ERR
S-VIDEO		ズーム	R	A	S	V	--	1	OK または ERR	ERR	
		スクイーズ	R	A	S	V	--	2	OK または ERR	ERR	
		標準	R	A	S	V	--	3	OK または ERR	ERR	
		ワイド	R	A	S	V	--	4	OK または ERR	ERR	
		エリアズーム	R	A	S	V	--	10	OK または ERR	ERR	
		V-ストレッチ	R	A	S	V	--	11	OK または ERR	ERR	
COMPUTER1入力	映像モード	ズーム	R	B	S	V	--	1	OK または ERR	ERR	
		スクイーズ	R	B	S	V	--	2	OK または ERR	ERR	
		標準	R	B	S	V	--	3	OK または ERR	ERR	
		ワイド	R	B	S	V	--	4	OK または ERR	ERR	
		エリアズーム	R	B	S	V	--	10	OK または ERR	ERR	
		V-ストレッチ	R	B	S	V	--	11	OK または ERR	ERR	
		標準	R	A	P	S	--	10	OK または ERR	ERR	
		プレゼンテーション	R	A	P	S	--	11	OK または ERR	ERR	
		シネマ	R	A	P	S	--	12	OK または ERR	ERR	
		ユーザー設定	R	A	P	S	--	13	OK または ERR	ERR	
		コントラスト	-30 ~ +30	R	A	P	I	--	**	OK または ERR	ERR
		明るさ	-30 ~ +30	R	A	B	R	--	**	OK または ERR	ERR
	色の濃さ	-30 ~ +30	R	A	C	O	--	**	OK または ERR	ERR	
	色あい	-30 ~ +30	R	A	T	I	--	**	OK または ERR	ERR	
	赤	-30 ~ +30	R	A	R	D	--	**	OK または ERR	ERR	
	緑	-30 ~ +30	R	A	G	N	--	**	OK または ERR	ERR	
	青	-30 ~ +30	R	A	B	E	--	**	OK または ERR	ERR	
	シャープネス	-30 ~ +30	R	A	S	H	--	**	OK または ERR	ERR	
	色温度 *4		R	A	C	T	--	**	OK または ERR	ERR	
	表示	2Dプログレッシブ	R	A	I	P	--	0	OK または ERR	ERR	
		3Dプログレッシブ	R	A	I	P	--	1	OK または ERR	ERR	
		フィルム	R	A	I	P	--	2	OK または ERR	ERR	
		切	R	A	N	R	--	0	OK または ERR	ERR	
		レベル 1	R	A	N	R	--	1	OK または ERR	ERR	
レベル 2		R	A	N	R	--	2	OK または ERR	ERR		
レベル 3		R	A	N	R	--	3	OK または ERR	ERR		
調整のリセット		R	A	R	E	--	1	OK または ERR	ERR		
自動		I	A	S	I	--	0	OK または ERR	ERR		
RGB		I	A	S	I	--	1	OK または ERR	ERR		
色差		I	A	S	I	--	2	OK または ERR	ERR		
COMPUTER2入力		映像モード	標準	R	B	P	S	--	10	OK または ERR	ERR
	プレゼンテーション		R	B	P	S	--	11	OK または ERR	ERR	
	シネマ		R	B	P	S	--	12	OK または ERR	ERR	
	ユーザー設定		R	B	P	S	--	13	OK または ERR	ERR	
	コントラスト		-30 ~ +30	R	B	P	I	--	**	OK または ERR	ERR
	明るさ		-30 ~ +30	R	B	B	R	--	**	OK または ERR	ERR
	色の濃さ		-30 ~ +30	R	B	C	O	--	**	OK または ERR	ERR
	色あい		-30 ~ +30	R	B	T	I	--	**	OK または ERR	ERR
	赤		-30 ~ +30	R	B	R	D	--	**	OK または ERR	ERR
	緑		-30 ~ +30	R	B	G	N	--	**	OK または ERR	ERR
	青		-30 ~ +30	R	B	B	E	--	**	OK または ERR	ERR
	シャープネス		-30 ~ +30	R	B	S	H	--	**	OK または ERR	ERR
	色温度 *4		R	B	C	T	--	**	OK または ERR	ERR	
	表示	2Dプログレッシブ	R	B	I	P	--	0	OK または ERR	ERR	
		3Dプログレッシブ	R	B	I	P	--	1	OK または ERR	ERR	
		フィルム	R	B	I	P	--	2	OK または ERR	ERR	
		切	R	B	N	R	--	0	OK または ERR	ERR	
		レベル 1	R	B	N	R	--	1	OK または ERR	ERR	
		レベル 2	R	B	N	R	--	2	OK または ERR	ERR	
		レベル 3	R	B	N	R	--	3	OK または ERR	ERR	
		調整のリセット	R	B	R	E	--	1	OK または ERR	ERR	
		自動	I	B	S	I	--	0	OK または ERR	ERR	
		RGB	I	B	S	I	--	1	OK または ERR	ERR	
		色差	I	B	S	I	--	2	OK または ERR	ERR	
表示		R	B	R	E	--	0	OK または ERR	ERR		

RS-232C仕様とコマンド

制御する内容		コマンド	パラメータ	リターン			
				電源オン状態	電源スタンバイ状態または電源を入れてから40秒以内		
DVI入力	映像モード	標準	R C P S	10	OK または ERR	ERR	
		プレゼンテーション	R C P S	11	OK または ERR	ERR	
		シネマ	R C P S	12	OK または ERR	ERR	
		ユーザー設定	R C P S	13	OK または ERR	ERR	
	コントラスト	-30 ~ +30	R C P I	***	OK または ERR	ERR	
	明るさ	-30 ~ +30	R C B R	***	OK または ERR	ERR	
	色の濃さ	-30 ~ +30	R C C O	***	OK または ERR	ERR	
	色あい	-30 ~ +30	R C T I	***	OK または ERR	ERR	
	赤	-30 ~ +30	R C R D	***	OK または ERR	ERR	
	緑	-30 ~ +30	R C G N	***	OK または ERR	ERR	
	青	-30 ~ +30	R C B E	***	OK または ERR	ERR	
	シャープネス	-30 ~ +30	R C S H	***	OK または ERR	ERR	
	色温度 *4		R C C T	***	OK または ERR	ERR	
	プログレッシブ	2Dプログレッシブ	R C I P	--0	OK または ERR	ERR	
		3Dプログレッシブ	R C I P	--1	OK または ERR	ERR	
		フィルム	R C I P	--2	OK または ERR	ERR	
	DNR	切	R C N R	--0	OK または ERR	ERR	
		レベル 1	R C N R	--1	OK または ERR	ERR	
		レベル 2	R C N R	--2	OK または ERR	ERR	
		レベル 3	R C N R	--3	OK または ERR	ERR	
	調整のリセット		R C R E	--1	OK または ERR	ERR	
	入力信号タイプ	D. PC RGB	I C S I	--3	OK または ERR	ERR	
		D. PC 色差	I C S I	--4	OK または ERR	ERR	
		D. ビデオ RGB	I C S I	--5	OK または ERR	ERR	
		D. ビデオ 色差	I C S I	--6	OK または ERR	ERR	
	ダイナミックレンジ	自動	H M C D	--0	OK または ERR	ERR	
		標準	H M C D	--1	OK または ERR	ERR	
		特殊	H M C D	--2	OK または ERR	ERR	
	色空間	自動	H M C C	--0	OK または ERR	ERR	
		ITU601	H M C C	--1	OK または ERR	ERR	
		ITU709	H M C C	--2	OK または ERR	ERR	
	表示		R C R E	--0	OK または ERR	ERR	
	HDMI入力	映像モード	標準	R D P S	10	OK または ERR	ERR
			プレゼンテーション	R D P S	11	OK または ERR	ERR
			シネマ	R D P S	12	OK または ERR	ERR
			ユーザー設定	R D P S	13	OK または ERR	ERR
		コントラスト	-30 ~ +30	R D P I	***	OK または ERR	ERR
		明るさ	-30 ~ +30	R D B R	***	OK または ERR	ERR
		色の濃さ	-30 ~ +30	R D C O	***	OK または ERR	ERR
		色あい	-30 ~ +30	R D T I	***	OK または ERR	ERR
赤		-30 ~ +30	R D R D	***	OK または ERR	ERR	
緑		-30 ~ +30	R D G N	***	OK または ERR	ERR	
青		-30 ~ +30	R D B E	***	OK または ERR	ERR	
シャープネス		-30 ~ +30	R D S H	***	OK または ERR	ERR	
色温度 *4			R D C T	***	OK または ERR	ERR	
プログレッシブ		2Dプログレッシブ	R D I P	--0	OK または ERR	ERR	
		3Dプログレッシブ	R D I P	--1	OK または ERR	ERR	
		フィルム	R D I P	--2	OK または ERR	ERR	
DNR		切	R D N R	--0	OK または ERR	ERR	
		レベル 1	R D N R	--1	OK または ERR	ERR	
		レベル 2	R D N R	--2	OK または ERR	ERR	
		レベル 3	R D N R	--3	OK または ERR	ERR	
調整のリセット			R D R E	--1	OK または ERR	ERR	
入力信号タイプ		D. ビデオ 自動	I D S I	--2	OK または ERR	ERR	
		D. ビデオ RGB	I D S I	--5	OK または ERR	ERR	
		D. ビデオ 色差	I D S I	--6	OK または ERR	ERR	
		D. PC RGB	I D S I	--3	OK または ERR	ERR	
		D. PC 色差	I D S I	--4	OK または ERR	ERR	
		D. PC RGB	I D S I	--3	OK または ERR	ERR	
ダイナミックレンジ		自動	H M D D	--0	OK または ERR	ERR	
		標準	H M D D	--1	OK または ERR	ERR	
		特殊	H M D D	--2	OK または ERR	ERR	
色空間		自動	H M D C	--0	OK または ERR	ERR	
		ITU601	H M D C	--1	OK または ERR	ERR	
		ITU709	H M D C	--2	OK または ERR	ERR	
表示			R D R E	--0	OK または ERR	ERR	
VIDEO入力		映像モード	標準	V A P S	10	OK または ERR	ERR
			プレゼンテーション	V A P S	11	OK または ERR	ERR
			シネマ	V A P S	12	OK または ERR	ERR
			ユーザー設定	V A P S	13	OK または ERR	ERR
		コントラスト	-30 ~ +30	V A P I	***	OK または ERR	ERR
		明るさ	-30 ~ +30	V A B R	***	OK または ERR	ERR
	色の濃さ	-30 ~ +30	V A C O	***	OK または ERR	ERR	
	色あい	-30 ~ +30	V A T I	***	OK または ERR	ERR	
	赤	-30 ~ +30	V A R D	***	OK または ERR	ERR	
	緑	-30 ~ +30	V A G N	***	OK または ERR	ERR	
	青	-30 ~ +30	V A B E	***	OK または ERR	ERR	
	シャープネス	-30 ~ +30	V A S H	***	OK または ERR	ERR	
	色温度 *4		V A C T	***	OK または ERR	ERR	
	プログレッシブ	2Dプログレッシブ	V A I P	--0	OK または ERR	ERR	
		3Dプログレッシブ	V A I P	--1	OK または ERR	ERR	
		フィルム	V A I P	--2	OK または ERR	ERR	
	DNR	切	V A N R	--0	OK または ERR	ERR	
		レベル 1	V A N R	--1	OK または ERR	ERR	
		レベル 2	V A N R	--2	OK または ERR	ERR	
		レベル 3	V A N R	--3	OK または ERR	ERR	
	調整のリセット		V A R E	--1	OK または ERR	ERR	
	表示		V A R E	--0	OK または ERR	ERR	

RS-232C仕様とコマンド

制御する内容		コマンド	パラメータ	リターン			
				電源オン状態	電源スタンバイ状態または電源を入れてから40秒以内		
S-VIDEO入力	映像モード	標準	V B P S	--10	OK または ERR	ERR	
		プレゼンテーション	V B P S	--11	OK または ERR	ERR	
	シネマ	標準	V B P S	--12	OK または ERR	ERR	
		ユーザー設定	V B P S	--13	OK または ERR	ERR	
	コントラスト	-30 ~ +30	V B P I	***	OK または ERR	ERR	
	明るさ	-30 ~ +30	V B B R	***	OK または ERR	ERR	
	色の濃さ	-30 ~ +30	V B C O	***	OK または ERR	ERR	
	色あい	-30 ~ +30	V B T I	***	OK または ERR	ERR	
	赤	-30 ~ +30	V B R D	***	OK または ERR	ERR	
	緑	-30 ~ +30	V B G N	***	OK または ERR	ERR	
	青	-30 ~ +30	V B B E	***	OK または ERR	ERR	
	シャープネス	-30 ~ +30	V B S H	***	OK または ERR	ERR	
	色温度 *4		V B C T	***	OK または ERR	ERR	
	プログレッシブ	2Dプログレッシブ	V B I P	--0	OK または ERR	ERR	
		3Dプログレッシブ	V B I P	--1	OK または ERR	ERR	
		フィルム	V B I P	--2	OK または ERR	ERR	
	DNR	切	V B N R	--0	OK または ERR	ERR	
		レベル 1	V B N R	--1	OK または ERR	ERR	
		レベル 2	V B N R	--2	OK または ERR	ERR	
		レベル 3	V B N R	--3	OK または ERR	ERR	
	調整のリセット		V B R E	--1	OK または ERR	ERR	
	表示		V B R E	--0	OK または ERR	ERR	
	カラー設定	COMPUTER1	標準	C S R A	--00	OK または ERR	ERR
			sRGB	C S R A	--01	OK または ERR	ERR
			ユーザー設定1	C S R A	--11	OK または ERR	ERR
			ユーザー設定2	C S R A	--12	OK または ERR	ERR
		ユーザー設定3	C S R A	--13	OK または ERR	ERR	
COMPUTER2		標準	C S R B	--00	OK または ERR	ERR	
		sRGB	C S R B	--01	OK または ERR	ERR	
		ユーザー設定1	C S R B	--11	OK または ERR	ERR	
		ユーザー設定2	C S R B	--12	OK または ERR	ERR	
ユーザー設定3		C S R B	--13	OK または ERR	ERR		
DVI		標準	C S R C	--00	OK または ERR	ERR	
		sRGB	C S R C	--01	OK または ERR	ERR	
		ユーザー設定1	C S R C	--11	OK または ERR	ERR	
		ユーザー設定2	C S R C	--12	OK または ERR	ERR	
ユーザー設定3		C S R C	--13	OK または ERR	ERR		
HDMI		標準	C S R D	--00	OK または ERR	ERR	
		sRGB	C S R D	--01	OK または ERR	ERR	
		ユーザー設定1	C S R D	--11	OK または ERR	ERR	
		ユーザー設定2	C S R D	--12	OK または ERR	ERR	
ユーザー設定3		C S R D	--13	OK または ERR	ERR		
VIDEO		標準	C S V A	--00	OK または ERR	ERR	
		ユーザー設定1	C S V A	--11	OK または ERR	ERR	
		ユーザー設定2	C S V A	--12	OK または ERR	ERR	
		ユーザー設定3	C S V A	--13	OK または ERR	ERR	
S-VIDEO		標準	C S V B	--00	OK または ERR	ERR	
		ユーザー設定1	C S V B	--11	OK または ERR	ERR	
		ユーザー設定2	C S V B	--12	OK または ERR	ERR	
		ユーザー設定3	C S V B	--13	OK または ERR	ERR	
ターゲット		赤	C M T G	--1	OK または ERR	ERR	
		黄	C M T G	--2	OK または ERR	ERR	
		緑	C M T G	--3	OK または ERR	ERR	
		シアン	C M T G	--4	OK または ERR	ERR	
		青	C M T G	--5	OK または ERR	ERR	
		マゼンタ	C M T G	--6	OK または ERR	ERR	
		明度	-30 ~ +30	C M S L	***	OK または ERR	ERR
		彩度	-30 ~ +30	C M S C	***	OK または ERR	ERR
		色相	-30 ~ +30	C M S H	***	OK または ERR	ERR
		リセット (選択色のみ)		C M R E	--1	OK または ERR	ERR
		リセット (全色)		C M R E	--2	OK または ERR	ERR
		クロック	-150 ~ +150	I N C L	***	OK または ERR	ERR
水平位相		-30 ~ +30	I N P H	***	OK または ERR	ERR	
水平位置		-150 ~ +150	I A H P	***	OK または ERR	ERR	
垂直位置		-60 ~ +60	I A V P	***	OK または ERR	ERR	
同期調整のリセット			I A R E	--1	OK または ERR	ERR	
メモリー保存		1 ~ 7	M E M S	--*	OK または ERR	ERR	
メモリー選択		1 ~ 7	M E M L	--*	OK または ERR	ERR	
RGB 周波数の確認		水平	T F R Q	--1	kHz (***) * または ERR)	ERR	
		垂直	T F R Q	--2	Hz (***) * または ERR)	ERR	
自動同期調整		切	A A D J	--0	OK または ERR	ERR	
		標準	A A D J	--1	OK または ERR	ERR	
		高速	A A D J	--2	OK または ERR	ERR	
自動同期調整画面		無信号時画面	I M A S	--1	OK または ERR	ERR	
		調整中画面	I M A S	--0	OK または ERR	ERR	
同期調整画面			I A R E	--0	OK または ERR	ERR	
バランス		-30 ~ +30	A A B L	***	OK または ERR	ERR	
高音		-30 ~ +30	A A T E	***	OK または ERR	ERR	
低音		-30 ~ +30	A A B A	***	OK または ERR	ERR	
音声調整のリセット		A A R E	--1	OK または ERR	ERR		
音声出力	FAO	A O U T	--1	OK または ERR	ERR		
	VAO	A O U T	--2	OK または ERR	ERR		
スピーカー	入	A S P K	--1	OK または ERR	ERR		
	切	A S P K	--0	OK または ERR	ERR		
音声表示		A A R E	--0	OK または ERR	ERR		
ピクチャーインピクチャー	右下	P I N P	--11	OK または ERR	ERR		
	左下	P I N P	--12	OK または ERR	ERR		
	右上	P I N P	--13	OK または ERR	ERR		
	左上	P I N P	--14	OK または ERR	ERR		
	切	P I N P	--0	OK または ERR	ERR		

RS-232C仕様とコマンド

制御する内容	コマンド	パラメータ	リターン	
			電源オン状態	電源スタンバイ状態または電源を入れてから40秒以内
デジタルシフト	-96 ~ +96	L N D S	-	* * * OK または ERR
画面表示	標準	I M D I	-	1 OK または ERR
	レベルA	I M D I	-	2 OK または ERR
映像信号方式の選択	レベルB	I M D I	-	0 OK または ERR
	自動	M E S Y	-	1 OK または ERR
	PAL	M E S Y	-	2 OK または ERR
	SECAM	M E S Y	-	3 OK または ERR
	NTSC 4.43	M E S Y	-	4 OK または ERR
	NTSC 3.58	M E S Y	-	5 OK または ERR
	PAL-M	M E S Y	-	6 OK または ERR
	PAL-N	M E S Y	-	7 OK または ERR
無信号時画面	ロゴ	I M B G	-	1 OK または ERR
	ユーザー選択画面	I M B G	-	2 OK または ERR
	ブルーバック	I M B G	-	3 OK または ERR
	無し	I M B G	-	4 OK または ERR
オープニング画面	ロゴ	I M S I	-	1 OK または ERR
	ユーザー選択画面	I M S I	-	2 OK または ERR
	無し	I M S I	-	3 OK または ERR
エコモード	入切	T H M D	-	1 OK または ERR
	入切	T H M D	-	0 OK または ERR
自動入力サーチ	入切	I N S E	-	1 OK または ERR
	入切	I N S E	-	0 OK または ERR
無信号電源オフ	入切	A P O W	-	1 OK または ERR
	入切	A P O W	-	0 OK または ERR
ランプモード	両ランプ使用	L P M D	-	0 OK または ERR
	ランプ1のみ使用	L P M D	-	1 OK または ERR
	ランプ2のみ使用	L P M D	-	2 OK または ERR
	両ランプ均等使用	L P M D	-	3 OK または ERR
レンズタイプ	タイプ1 (AN-P8EX)	L N T Y	-	1 OK または ERR
	タイプ2 (AN-P12EX)	L N T Y	-	2 OK または ERR
	タイプ3 (AN-P15EX)	L N T Y	-	3 OK または ERR
	タイプ4 (AN-P18EX)	L N T Y	-	4 OK または ERR
	タイプ5 (AN-P23EX)	L N T Y	-	5 OK または ERR
	タイプ6 (AN-P30EX)	L N T Y	-	6 OK または ERR
	タイプ7 (AN-P45EX)	L N T Y	-	7 OK または ERR
投映方式	左右	I M R E	-	1 OK または ERR
	上下	I M R E	-	0 OK または ERR
スタック設定	標準	S T A K	-	0 OK または ERR
	マスター	S T A K	-	1 OK または ERR
	スレーブ	S T A K	-	2 OK または ERR
キーロックレベル	標準	K E Y L	-	0 OK または ERR
	レベルA	K E Y L	-	1 OK または ERR
	レベルB	K E Y L	-	2 OK または ERR
入力設定	COMPUTER1	R A S I	-	1 OK または ERR
	入切	R A S I	-	0 OK または ERR
	COMPUTER2	R B S I	-	1 OK または ERR
	入切	R B S I	-	0 OK または ERR
	DVI	R C S I	-	1 OK または ERR
	入切	R C S I	-	0 OK または ERR
	HDMI	R D S I	-	1 OK または ERR
	入切	R D S I	-	0 OK または ERR
	VIDEO	V A S I	-	1 OK または ERR
	入切	V A S I	-	0 OK または ERR
S-VIDEO	入切	V B S I	-	1 OK または ERR
	入切	V B S I	-	0 OK または ERR
ファンモード	標準	H L M D	-	0 OK または ERR
	高	H L M D	-	1 OK または ERR
自動復帰モード	入切	A R E S	-	1 OK または ERR
	入切	A R E S	-	0 OK または ERR
モニター出力	入切	M O U T	-	1 OK または ERR
	入切	M O U T	-	0 OK または ERR
LAN/RS232C	入切	L N R S	-	1 OK または ERR
	入切	L N R S	-	0 OK または ERR
言語選択	ENGLISH	M E L A	-	1 OK または ERR
	DEUTSCH	M E L A	-	2 OK または ERR
	ESPAÑOL	M E L A	-	3 OK または ERR
	NEDERLANDS	M E L A	-	4 OK または ERR
	FRANÇAIS	M E L A	-	5 OK または ERR
	ITALIANO	M E L A	-	6 OK または ERR
	SVENSKA	M E L A	-	7 OK または ERR
	日本語	M E L A	-	8 OK または ERR
	PORTUGUÊS	M E L A	-	9 OK または ERR
	汉语	M E L A	-	10 OK または ERR
	한국어	M E L A	-	11 OK または ERR
	Русский	M E L A	-	12 OK または ERR
	عربي	M E L A	-	13 OK または ERR
	polSKI	M E L A	-	14 OK または ERR
	Türkçe	M E L A	-	15 OK または ERR
	فارسی	M E L A	-	16 OK または ERR
設定値初期化 *6		A L R E	-	1 OK または ERR

- *1 ランプタイマーリセットコマンドはプロジェクターがスタンバイ状態のときのみ使用できます。
- *2 シリアル番号確認のコマンドは、12桁のシリアル番号を読み出すのに使われます。
- *3 プロジェクター名の設定1~3は、必ずPJM1、PJM2、PJM3の順にコマンドを送信してください。
- *4 色温度設定のコマンドのパラメータは、以下のようになります。

設定したい色温度	パラメータ	設定したい色温度	パラメータ	設定したい色温度	パラメータ
4500K	_ 0 4 5	7500K	_ 0 7 5	10500K	_ 1 0 5
5500K	_ 0 5 5	8500K	_ 0 8 5		
6500K	_ 0 6 5	9300K	_ 0 9 3		

- *5 RS-232Cの機能が停止するため、プロジェクターの応答はありません。
- *6 設定値初期化で初期化される項目については、本機の取扱説明書69ページをご覧ください。

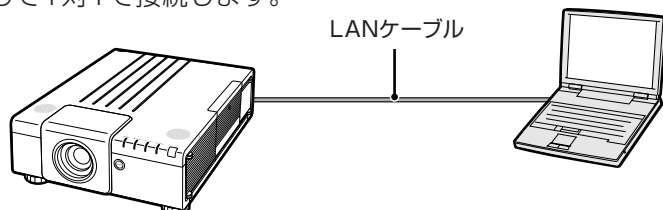
本機のネットワーク設定をする

ここでは、本機をネットワーク経由で使用するための基本的な設定方法について説明します。すでにネットワークが構築されている場合は、決められた値を設定しなければならないことがありますので、ネットワーク管理者にご相談ください。ネットワーク設定はプロジェクターとコンピュータの両方で行うことができます。下記手順はコンピュータによる設定となります。

コンピュータを使って本機のネットワーク設定をする

設定1. 本機とコンピュータを接続する

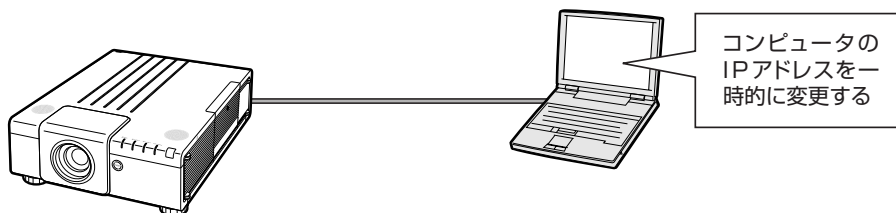
本機と設定用コンピュータを市販のLANケーブル（UTPケーブル、カテゴリー5、クロスタイプ）を使用して1対1で接続します。



➡ 21ページ

設定2. コンピュータのIPアドレスを設定する

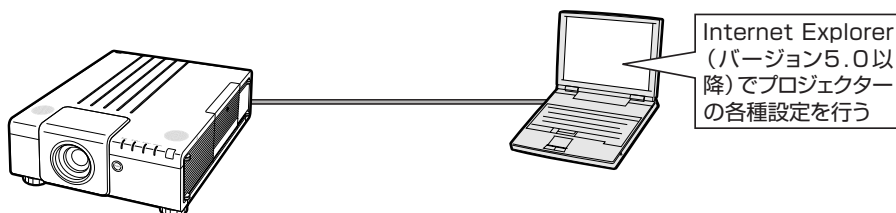
設定用コンピュータのIPアドレスを一時的に変更します。



➡ 22、23ページ

設定3. 本機のネットワーク設定をする

本機をネットワークに接続するための設定をします。



➡ 24、25ページ

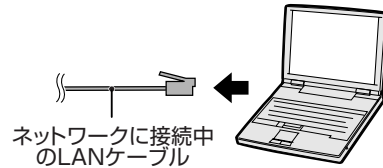
- Microsoft®、Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国々における登録商標です。
- その他の製品名等の固有名詞は各社の商標または登録商標です。

本機のネットワーク設定をする

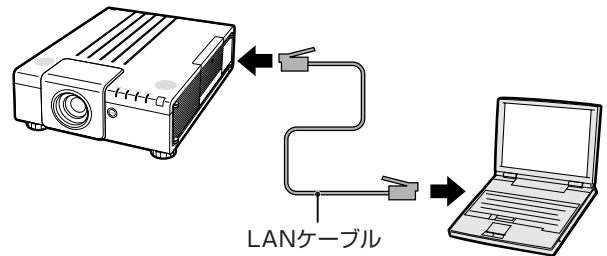
設定1. 本機とコンピュータを接続する

本機を設定するためのコンピュータ（設定用コンピュータ）と本機を、市販のLANケーブルを使用して直接接続します。

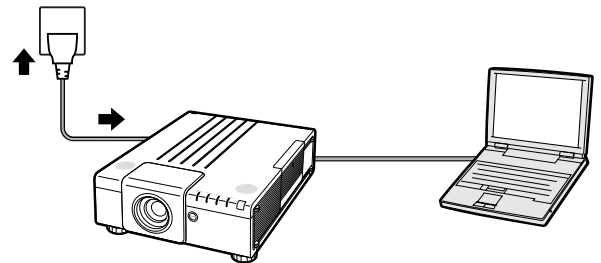
1 設定用コンピュータのLANケーブルを抜き、使用中のネットワークから外す



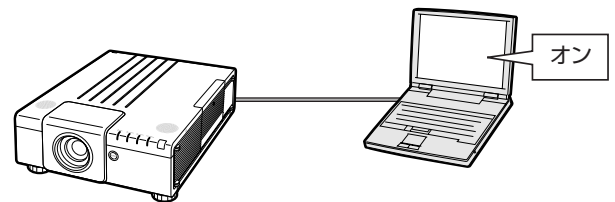
2 本機のLAN端子に市販のLANケーブル（UTPケーブル、カテゴリ5、クロスタイプ）を接続し、もう一方をコンピュータのLAN端子に接続する



3 電源コードをプロジェクターのAC電源ソケットに接続します。



4 コンピュータの電源を入れる



お知らせ

本機後面のLINK LEDが点灯することをご確認ください。LINK LEDが点灯しない場合は、下記をご確認ください。

- LANケーブルが正しく接続されていること
- 本機とコンピュータの電源が入っていること

これで、接続は完了です。次の「設定2. コンピュータのIPアドレスを設定する」へお進みください。

本機のネットワーク設定をする

設定2. コンピュータのIPアドレスを設定する

ここではWindows Vista®を例に説明しています。

1 コンピュータの管理者のアカウントでログオンする

2 [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックする



3 [ネットワークとインターネット] の [ネットワークの状態とタスクの表示] をクリックし、開いたウィンドウの中にある [状態の表示] をクリックする

•ここでは、カテゴリ表示で説明しています。クラシック表示でご使用の場合は[ネットワークと共有センター]をダブルクリックします。



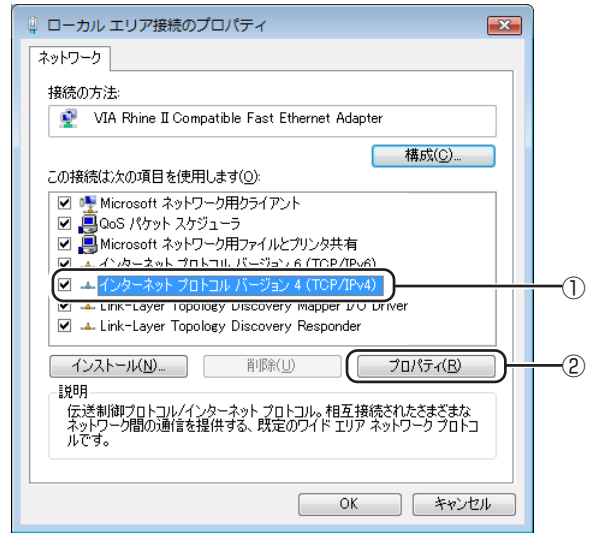
4 [プロパティ(P)] をクリックする

•ここでユーザーアカウント制御画面が表示される場合がありますが、[続行(C)]をクリックします。



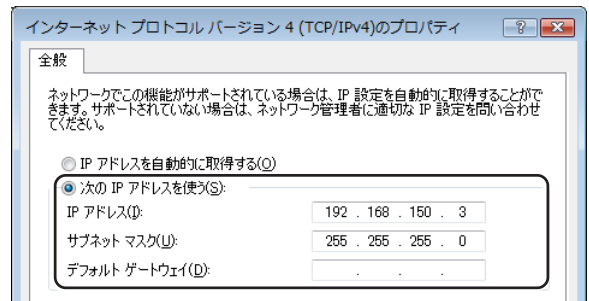
本機のネットワーク設定をする

- 5** [インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)] をクリックし、[プロパティ(R)] ボタンをクリックする



- 6** 設定用コンピュータのIPアドレスを確認・変更する

- ① 現在のIPアドレス、サブネットマスクとデフォルトゲートウェイを確認し、メモします。
後で、現在のIPアドレス、サブネットマスクとデフォルトゲートウェイに戻す必要がありますので、必ずメモしてください。
- ② ここでは一時的にIPアドレスを次のように変更します。
IPアドレス : 192.168.150.3
サブネットマスク : 255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ: (何も入力しないでください)



メモ

- 本機の出荷設定値は以下の通りです。
DHCPクライアント : オフ
IPアドレス : 192.168.150.2
サブネットマスク : 255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ : 0.0.0.0

- 7** 設定したら [OK] ボタンをクリックし、コンピュータを再起動する

確認・設定後、「設定3. 本機のネットワーク設定をする」へお進みください。

本機のネットワーク設定をする

設定3. 本機のネットワーク設定をする

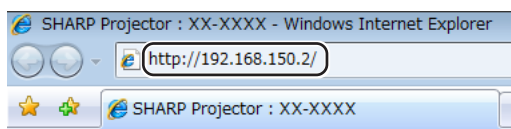
本機のIPアドレスやサブネットマスクなどを、ご使用のネットワークに合わせて設定します。
本機のIPアドレスやサブネットマスクなどは、次の手順で設定します。(本機の取扱説明書68、69ページを参照)

DHCP クライアント：オフ

IP アドレス：192.168.150.002

サブネットマスク：255.255.255.000

1 コンピュータのInternet Explorer (バージョン5.0以降) を起動して「アドレス(D)」に“http://192.168.150.2/”を入力し、「Enter」キーを押す

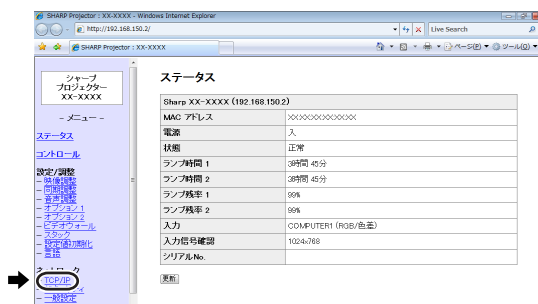


2 ユーザー名とパスワードを設定していないときは、何も入力せず [OK] ボタンをクリックする

- ユーザー名とパスワードを設定しているときは、ユーザー名とパスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。
- ユーザー名またはパスワードを3回間違えると、エラーメッセージが表示されます。
- Internet Explorer 7を使用した場合、フィッシング詐欺検出機能のセットアップ画面やイントラネット設定画面が表示される場合がありますので、適切な設定を行ってください。



3 右の画面が表示されたら、[TCP/IP] をクリックする



本機のネットワーク設定をする

4 TCP/IP設定画面が表示されるので、本機のネットワーク設定をする

項目	設定例・備考
DHCPクライアント	DHCPクライアントを使用する場合は「オン」、使用しない場合は「オフ」を選択してください。
IPアドレス	DHCPクライアントが「オフ」になっているときのみ設定できます。 出荷設定値:192.168.150.2 ネットワークに適したIPアドレスを入力します。
サブネットマスク	DHCPクライアントが「オフ」になっているときのみ設定できます。 出荷設定値: 255.255.255.0 コンピュータやネットワーク上の機器と同じサブネットマスクを設定します。
デフォルトゲートウェイ	DHCPクライアントが「オフ」になっているときのみ設定できます。 出荷設定値: 0.0.0.0 * 使用しない場合は「0.0.0.0」に設定してください。
DNSサーバー	出荷設定値: 0.0.0.0 * 使用しない場合は「0.0.0.0」に設定してください。

メモ

- 使用しているネットワークのセグメント (IPアドレスのグループ) をご確認の上、他のネットワーク機器やコンピュータのIPアドレスと重複しないように設定してください。IPアドレス「192.168.150.XXX」のネットワークにて、「192.168.150.2」が未使用の場合は、本機のIPアドレスを変更する必要はありません。
- 各設定値について詳しくは、ネットワーク管理者にご相談ください。

5 [適用] ボタンをクリックする

6 設定した数値が表示されるので、正しく設定されているかを確認し、[確認] ボタンをクリックする

- ブラウザを閉じてください。
- これでネットワークの設定は終了です。
- 項目を設定した後は、10秒ほど時間をあけてから再度アクセスしてください。
- 設定用コンピュータのIPアドレスを23ページの手順6—①でメモした値に戻し、コンピュータおよび本機をネットワークに接続してください。

ネットワーク - TCP/IP

DHCPクライアント	<input checked="" type="radio"/> オフ <input type="radio"/> オン
IPアドレス	192 168 150 2
サブネットマスク	255 255 255 0
デフォルトゲートウェイ	0 0 0 0 * 使用しない場合は「0.0.0.0」を入力
DNSサーバー	0 0 0 0 * 使用しない場合は「0.0.0.0」を入力

ネットワーク - TCP/IP

DHCPクライアント	<input checked="" type="radio"/> オフ <input type="radio"/> オン
IPアドレス	192 168 150 2
サブネットマスク	255 255 255 0
デフォルトゲートウェイ	0 0 0 0 * 使用しない場合は「0.0.0.0」を入力
DNSサーバー	0 0 0 0 * 使用しない場合は「0.0.0.0」を入力

→ **[適用]**
更新

ネットワーク - TCP/IP

TCP/IP設定が以下のように変更されます。

DHCPクライアント	: オフ
IPアドレス	: 192.168.150.2
サブネットマスク	: 255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	: 0.0.0.0
DNSサーバー	: 0.0.0.0

変更してよろしいですか？

→ **[確認]** キャンセル

「確認」をクリックした後、続けて操作を行なう場合は、10秒程度経過した後、192.168.150.2へ再度アクセスしてください。

本機をLAN経由で制御する

本機をお使いのネットワークに接続した後、ネットワーク内のコンピュータで本機のIPアドレスをInternet Explorer (バージョン5.0以降) のアドレス欄に入力すると、設定画面が起動でき、ネットワーク経由でのコントロールが可能になります。

Internet Explorer(バージョン5.0以降)でコントロールする

操作を始める前に、外部機器との接続を済ませておいてください。(本機の取扱説明書28～31ページ参照)
また、電源コードの接続も済ませておいてください。(本機の取扱説明書32ページ参照)

メモ

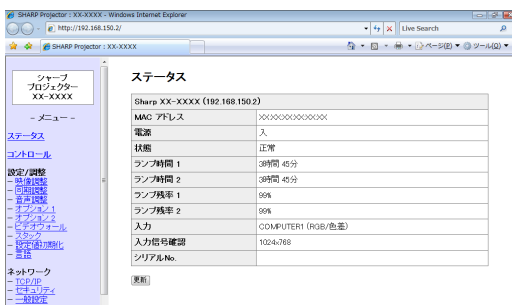
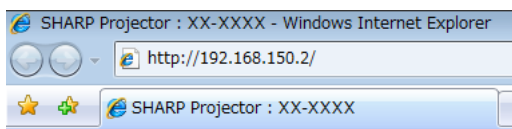
- 本機をLANに接続する場合、ケーブルは市販のLANケーブル(UTPケーブル、カテゴリ5、クロスタイプ)を使用してください。ハブに本機を接続する場合には、ストレートタイプのケーブルを使用してください。

1 コンピュータのInternet Explorer (バージョン5.0以降) を起動する

2 「アドレス(D)」に「http://」に続けて25ページで設定したプロジェクターのIPアドレスと「/」を入力し、「Enter」キーを押す

- 本機のDHCPクライアント出荷設定値は「オフ」、IPアドレス出荷設定値は「192.168.150.2」に設定されています。「設定3. 本機のネットワーク設定をする」(24, 25ページ)でIPアドレスを変更していない場合は、「http://192.168.150.2」と入力してください。

3 プロジェクターを制御するための画面が表示されたら、各種の状態確認・制御・設定を行う



本機の状態を確認する(ステータス)

ステータス

Sharp XX-XXX (192.168.150.2)	
MAC アドレス	XXXXXXXXXXXXXXXX
電源	入
状態	正常
ランプ時間 1	3時間 45分
ランプ時間 2	3時間 45分
ランプ残率 1	99%
ランプ残率 2	99%
入力	COMPUTER1 (RGB/色差)
入力信号確認	1024x768
シリアルNo.	

[更新](#)

この画面では、プロジェクターの状態を確認できます。確認できる項目は次の通りです。

- MAC アドレス
- 電源
- 状態
- ランプ時間 1
- ランプ時間 2
- ランプ残率 1
- ランプ残率 2
- 入力
- 入力信号確認
- シリアルNo.

メモ

- 画面が完全に表示される前に[更新] ボタンをクリックすると、「サーバーアクセス過多エラー」と表示されます。しばらく経ってから、再度アクセスしてください。
- 各項目については、本機の取扱説明書をご覧ください。

本機をコントロールする(コントロール)

コントロール

電源	<input type="radio"/> 待機中 <input checked="" type="radio"/> 入
入力切替	COMPUTER1 (RGB/色差) ▾
音量	1 ▾
ミュート	<input checked="" type="radio"/> 切 <input type="radio"/> 入
シャッター	<input checked="" type="radio"/> 開 <input type="radio"/> 閉

[更新](#)

この画面では、プロジェクターの制御を行うことができます。制御できる項目は次の通りです。

- 電源
- 入力切替
- 音量
- ミュート
- シャッター

メモ

- 画面が完全に表示される前に[更新] ボタンをクリックすると、「サーバーアクセス過多エラー」と表示されます。しばらく経ってから、再度アクセスしてください。
- 電源起動中はページを操作することができません。
- スタンバイ中は電源オンのみ操作することができます。
- 各項目については、本機の取扱説明書をご覧ください。

本機をLAN経由で制御する

本機を設定/調整する(設定/調整)

例:下の画面は、COMPUTER1で使用したときの「映像調整」の表示画面です。

設定/調整 - 映像調整 (COMPUTER1)

映像モード	標準	<input type="button" value="リセット"/>
色温度	7500K	
Progressive	3Dプログレッシブ	
カラー設定	標準	
DNR	切	
入力信号タイプ	自動	

これらの画面では、プロジェクターの設定・調整を行うことができます。設定/調節できる項目は次の通りです。

- 映像モード
- 色温度
- プログレッシブ
- カラー設定
- DNR
- 入力信号タイプ
- ダイナミックレンジ
- 色空間
- 自動同期調整
- 自動同期調整画面
- 音声出力
- 内蔵スピーカー
- 画面サイズ
- 画面表示
- 映像信号方式 (VIDEO/S-VIDEO)
- 無信号時画面
- オープニング画面
- エコモード
- 自動入力サーチ
- 無信号電源オフ
- パスワード
- ランプモード
- レンズタイプ
- 投映方式
- キーロックレベル
- 入力設定
- ファンモード
- 自動復帰モード
- RS-232C通信速度
- 待機時モニター出力
- ビデオウォール (44ページ)
- スタック (41ページ)
- 設定値初期化
- 言語選択

メモ

- 画面が完全に表示される前に[更新]ボタンをクリックすると、「サーバーアクセス過多エラー」と表示されます。しばらく経ってから、再度アクセスしてください。
- 電源起動中はページを操作することができません。
- スタンバイ中は電源オンのみ操作することができます。
- 各項目については、本機の取扱説明書をご覧ください。
- 「設定値初期化」で初期化される項目は本機の取扱説明書をご覧ください。ただし、ネットワーク設定項目は初期化されません。

セキュリティの設定をする

(ネットワーク - セキュリティ)

ネットワーク - セキュリティ

ユーザー名	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>
<small>このユーザー名/パスワードはウェブブラウザもしくはTelnet経由でアクセスする際に使用します。ユーザー名/パスワードを変更した場合、新しいユーザー名/パスワードで再ログインする必要があります。</small>	
アクセス許可IPアドレス	<input type="checkbox"/> 全てのIPアドレス <input type="checkbox"/> 特定のIPアドレスのみ アドレス1 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> アドレス2 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> アドレス3 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>

この画面では、セキュリティに関連する設定を行うことができます。

項目	内容
ユーザー名	ユーザー名を設定することにより、セキュリティ保護を行います。
パスワード	パスワードを設定することにより、セキュリティ保護を行います。
アクセス許可IPアドレス	本機に接続をできるIPアドレスを3つまで設定できます。
全てのIPアドレス	本機に接続するIPアドレスに制限を設けません。
特定のIPアドレスのみ	セキュリティ向上のため、「アドレス1」、「アドレス2」、「アドレス3」で設定されたIPアドレスのみ本機に接続できます。

[適用] ボタンをクリックすると、設定した数値が表示されます。正しく設定されているかを確認し、[確認] ボタンをクリックしてください。

メモ

- 項目を設定した後は、10秒ほど時間をあけてから再度アクセスしてください。
- ユーザー名、パスワードは英数字半角8文字まで入力できます。
- 入力可能な文字は、次の通りです。
a-z、A-Z、0-9、-、_
- 設定したユーザー名やパスワードを解除(取り消し)したいときは、空欄にして[適用]ボタンをクリックします。

本機をLAN経由で制御する

エラー発生時にメールを送信するアドレスとエラー項目を設定する(メール - 通知先設定)

メール - 通知先設定

通知先メールアドレス	メールアドレス (最大64文字)	エラーメール				
		ランプ	温度	ファン	カバー	
1	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>
2	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>
3	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>
4	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>
5	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>

この画面では、プロジェクターがエラーを起こしたことを知らせるためのメールを送信するアドレスとエラー項目の設定を行うことができます。

項目	内容
通知先メールアドレス	エラー通知メールを送信するメールアドレスを設定します。最大5つのアドレスを設定できます。
エラーメール(ランプ、温度、ファン、カバー)	チェックボックスにチェックマークを入れたエラー項目についてエラー通知メールを発信します。
テスト	テストメールを送信します。メール送信に関する設定が正しくされているかどうかを確認することができます。

メモ

- 通知先メールアドレスは英数字半角64文字まで入力できます。
- 通知先メールアドレスに入力可能な文字は、次の通りです。
a-z、A-Z、0-9、!、#、\$、%、&、*、+、-、/、=、?、\、|、|、~、`、^、_、@、
(@は一度のみ指定することができます。)
- エラー項目については、本機の取扱説明書をご覧ください。

エラー発生時に表示されるエラー項目とURLを設定する(サービス&サポート - リンク先URL登録)

サービス & サポート - リンク先URL登録

リンク先URL	(最大 64 文字)	表示条件				
		常時表示	ランプ	温度	ファン	
1	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>
2	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>
3	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>
4	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>
5	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>

この画面では、プロジェクターがエラーを起こしたときに表示されるURLとエラー項目の設定を行うことができます。

項目	内容
リンク先URL	エラー発生時に表示されるURLを設定します。最大5つのアドレスを設定できます。
表示条件(常時表示、ランプ、温度、ファン、カバー)	チェックボックスにチェックマークを入れたエラーが発生したときに、設定されているURLが表示されます。
テスト	設定したURLサイトがテスト表示されます。URLサイトが正しく表示されるかどうかを確認することができます。

エラー発生時の表示例

ステータス

Sharp XX-XXXX (192.168.150.2)	
MAC アドレス	XXXXXXXXXXXXXXXX
電源	待機中
状態	冷却ファンが作動していません。
	リンク先URL 1 http://www.sharp-world.com/projector/
ランプ時間 1	38時間 45分
ランプ時間 2	38時間 45分
ランプ残率 1	99%
ランプ残率 2	99%
入力	----
入力信号確認	----
シリアルNo.	

RS-232CまたはTelnet経由で本機を設定する

RS-232CまたはTelnet経由で本機をコンピュータと接続し、コンピュータでSETUP MENU画面を開いて本機の各種設定を行うことができます。

RS-232C経由で接続する場合

1 コンピュータで汎用のターミナルエミュレーターを起動する

2 RS-232CのPortの設定を以下のよう
に設定する

Baud Rate (ボーレート) : 9600bps*
Data length (データ長) : 8bit
Parity bit (パリティビット) : なし
Stop bit (ストップビット) : 1bit
Flow control (フロー制御) : なし

* 工場出荷時の数値です。変更してある場合は、その数値に合わせて設定してください。

3 “PJS11234” と入力し「Enter」
キーを押す

4 “OK” と表示されたら、10秒以内に
“PJS25678” と入力し「Enter」
キーを押す

5 “OK” と表示されたら、「Enter」キー
を押す

6 “User Name:” と表示されるので、
ユーザー名を入力し「Enter」キーを
押す

• ユーザー名が未設定の場合は「Enter」キーのみを押します。

7 “Password:” と表示されるので、
パスワードを入力し「Enter」キーを
押す

• パスワードが未設定の場合は「Enter」キーのみを押します。

8 “setup” と入力し「Enter」キーを
押す

SETUP MENUが表示されます。

▼ SETUP MENU 画面

```
-----SETUP MENU-----
[1]IP Address      [2]Subnet Mask    [3]Default Gateway
[4]User Name       [5>Password
[6]RS-232C Baud Rate [7]Projector Name [8]DHCP Client
[A]Advanced Setup  [D]Disconnect All
[V]View All Setting [S]Save & Quit    [Q]Quit Unchanged

setup>
```

メモ

- ユーザー名、パスワードは初期設定では設定されていません。
- 手順6、7でユーザー名またはパスワードを3回間違えると、SETUP MENUは終了されます。

RS-232CまたはTelnet経由で本機を設定する

Telnet 経由で接続する場合

1 Windowsのデスクトップから[スタート] ボタンをクリックし[ファイル名を指定して実行(R)] をクリックする

2 「名前(O):」に“telnet 192.168.150.2” と入力する (本機のIPアドレスが192.168.150.2の場合)

3 [OK] ボタンをクリックする

4 “User Name:” と表示されるので、ユーザー名を入力し「Enter」キーを押す

- ユーザー名が未設定の場合は「Enter」キーのみを押します。

5 “Password:” と表示されるので、パスワードを入力し「Enter」キーを押す

- パスワードが未設定の場合は「Enter」キーのみを押します。

6 “setup” と入力し「Enter」キーを押す

- SETUP MENUが表示されます。

▼ SETUP MENU 画面

```
-----SETUP MENU-----
[1]IP Address      [2]Subnet Mask    [3]Default Gateway
[4]User Name      [5]Password
[6]RS-232C Baud Rate [7]Projector Name [8]DHCP Client
[A]Advanced Setup [D]Disconnect All
[V]View All Setting [S]Save & Quit    [Q]Quit Unchanged

setup>
```

メモ

- IPアドレスを変更してある場合は、手順2において変更後のIPアドレスを入力してください。
- ユーザー名、パスワードは初期設定では設定されていません。
- 手順4、5でユーザー名またはパスワードを3回間違えると、接続は終了します。
- Windows Vista®の場合、Telnetクライアントを有効にして使用してください。
詳しくはお使いのコンピュータの取扱説明書をご覧ください。

RS-232CまたはTelnet経由で本機を設定する

設定メニュー画面(メインメニュー)

▼ SETUP MENU 画面

```
-----SETUP MENU-----
[1]IP Address      [2]Subnet Mask    [3]Default Gateway
[4]User Name      [5>Password
[6]RS-232C Baud Rate [7]Projector Name [8]DHCP Client
[A]Advanced Setup  [D]Disconnect All
[V]View All Setting [S]Save & Quit    [Q]Quit Unchanged

setup>
```

- [1] IP Address (初期設定値:192.168.150.2)
本機のIPアドレスを設定します。(36ページ)
- [2] Subnet Mask (初期設定値:255.255.255.0)
本機のサブネットマスクを設定します。(36ページ)
- [3] Default Gateway (初期設定値:設定されていません)
本機のデフォルトゲートウェイを設定します。
(36ページ)
- [4] User Name (初期設定値:設定されていません)
ユーザー名を設定することにより、セキュリティ保護を行います。(36ページ)
- [5] Password (初期設定値:設定されていません)
パスワードを設定することにより、セキュリティ保護を行います。(37ページ)
- [6] RS-232C Baud Rate (初期設定値:9600 bps)
本機のRS-232C 入出力端子のボーレートを設定します。(37ページ)
- [7] Projector Name
本機に名前をつけることができます。(37ページ)
- [8] DHCP Client
本機のDHCPクライアントを設定します。(37ページ)
- [A] Advanced Setup
上級者向けのメニューに移動します。(38ページ)
- [D] Disconnect All
全ての接続を切断します。(38ページ)
- [V] View All Setting
全ての設定値を表示します。(34ページ)
上級者向けのメニューでも使用できます。
- [S] Save & Quit
設定値を保存して、メニューを終了します。
(35ページ)
- [Q] Quit Unchanged
設定値を保存せず、メニューを終了します。
(35ページ)

メモ

- 本機の出荷設定値は以下の通りです。
DHCPクライアント : オフ
IPアドレス : 192.168.150.002
サブネットマスク : 255.255.255.000
デフォルトゲートウェイ : 000.000.000.000

上級者向けメニュー画面

▼ ADVANCED SETUP MENU 画面

```
***** ADVANCED SETUP MENU *****
[1]Auto Logout Time [2]Data Port
[5]Network Ping Test
[6]Accept IP Addr(1) [7]Accept IP Addr(2) [8]Accept IP Addr(3)
[9]Accept All IP Addr [0]Search Port

[!]Restore Default Setting
[Q]Return to Main Menu

advanced>
```

- [1] Auto Logout Time (初期設定値:5分)
本機が自動的にネットワーク接続を切断するまでの時間を設定します。(38ページ)
- [2] Data Port (初期設定値:10002)
データ通信のTCPポート番号を設定します。
(38ページ)
- [5] Network Ping Test
本機とコンピュータなどのネットワーク接続が正常に行われているかを確認することができます。
(39ページ)
- [6] Accept IP Addr(1)
[7] Accept IP Addr(2)
[8] Accept IP Addr(3)
[9] Accept All IP Addr
セキュリティの向上を図るために、本機に接続を許可するIPアドレスを3つまで設定することができます。設定したIPアドレスは、[9]Accept All IP Addrによって解除することができます。(39ページ)
- [0] Search Port (初期設定値:5006)
本機を検索するときに、使用するポート番号を設定します。(40ページ)
- [!] Restore Default Setting
メニューで設定可能な設定値を、全て出荷初期状態に戻します。(40ページ)
- [Q] Return to Main Menu
メインの設定メニューに戻ります。(40ページ)

RS-232CまたはTelnet経由で本機を制御する

SETUP MENU画面で、選択したい項目の番号または記号を入力します。設定する場合は、設定した内容を入力します。設定は1項目ずつ行い、最後に保存します。

設定内容一覧を見る

([V]View All Setting)

▼ SETUP MENU 画面

```
-----SETUP MENU-----
[1]IP Address      [2]Subnet Mask  [3]Default Gateway
[4]User Name      [5]Password
[6]RS-232C Baud Rate [7]Projector Name [8]DHCP Client
[A]Advanced Setup [D]Disconnect All
[V]View All Setting [S]Save & Quit  [Q]Quit Unchanged

setup>v
Model Name       : XX-XXXX
Projector Name   : XX-XXXX
MAC Address      : XX:XX:XX:XX:XX:XX
DHCP Client      : Off
IP Address       : 192.168.150.2
Subnet Mask      : 255.255.255.0
Default Gateway  : Not Used
RS-232 Baud Rate : 9600 bps
Password         : Not Required
***** (Advanced Status)*****
Data Port        : 10002
Accept IP Address : Accept All
Auto Logout Time : 5 minutes
Search Port      : 5006
```

- ① “v”を入力し「Enter」キーを押す
全ての設定値(*)が表示されます。

項目を設定する

(例) IP Addressを設定する場合

(192.168.150.2から192.168.150.3に変更)

▼ SETUP MENU 画面

```
-----SETUP MENU-----
[1]IP Address      [2]Subnet Mask  [3]Default Gateway
[4]User Name      [5]Password
[6]RS-232C Baud Rate [7]Projector Name [8]DHCP Client
[A]Advanced Setup [D]Disconnect All
[V]View All Setting [S]Save & Quit  [Q]Quit Unchanged

setup>1
IP Address       : 192.168.150.2
Please Enter     : 192.168.150.3
(change)  -> 192.168.150.3

-----SETUP MENU-----
[1]IP Address      [2]Subnet Mask  [3]Default Gateway
[4]User Name      [5]Password
[6]RS-232C Baud Rate [7]Projector Name [8]DHCP Client
[A]Advanced Setup [D]Disconnect All
[V]View All Setting [S]Save & Quit  [Q]Quit Unchanged

setup>v
Model Name       : XX-XXXX
Projector Name   : XX-XXXX
MAC Address      : XX:XX:XX:XX:XX:XX
DHCP Client      : Off
IP Address       : 192.168.150.3
Subnet Mask      : 255.255.255.0
Default Gateway  : Not Used
RS-232 Baud Rate : 9600 bps
Password         : Not Required
***** (Advanced Status)*****
Data Port        : 10002
Accept IP Address : Accept All
Auto Logout Time : 5 minutes
Search Port      : 5006
```

- ① “1” (設定したい項目の番号)を入力し、「Enter」キーを押す
現在のIPアドレス(*1)が表示されます。
- ② 設定したいIPアドレスを入力し、「Enter」キーを押す
変更後のIPアドレス(*2)が表示されます。
- ③ “v”を入力後「Enter」キーを押し、設定内容一覧を確認する
IPアドレス(*3)が変更されています。

メモ

- 設定内容一覧の確認は省略することができます。
- 設定内容は、保存するまで有効になりません。(35ページ)
- 無効な数値を入力した場合は、“Parameter Error!”と表示され再度入力を促します。

RS-232CまたはTelnet経由で本機を制御する

設定を保存して終了する ([S]Save & Quit)

設定値を保存して、メニューを終了します。

▼ SETUP MENU 画面

```
-----SETUP MENU-----
[1]IP Address      [2]Subnet Mask   [3]Default Gateway
[4]User Name      [5]Password
[6]RS-232C Baud Rate [7]Projector Name [8]DHCP Client
[A]Advanced Setup [D]Disconnect All
[V]View All Setting [S]Save & Quit   [Q]Quit Unchanged

setup>s
All Connection will be disconnect.
Continue(y/n)? y
Apply New setting...Done.
```

- ① “s”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② “y”を入力し、「Enter」キーを押す

設定を保存せずに終了する ([Q]Quit Unchanged)

設定値を保存せず、メニューを終了します。

▼ SETUP MENU 画面

```
-----SETUP MENU-----
[1]IP Address      [2]Subnet Mask   [3]Default Gateway
[4]User Name      [5]Password
[6]RS-232C Baud Rate [7]Projector Name [8]DHCP Client
[A]Advanced Setup [D]Disconnect All
[V]View All Setting [S]Save & Quit   [Q]Quit Unchanged

setup>q
Quit Without Saving(y/n)? y
Setting Unchanged.
```

- ① “q”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② “y”を入力し、「Enter」キーを押す

RS-232CまたはTelnet経由で本機を制御する

各項目の設定手順を説明します。基本手順については34ページの「項目を設定する」を参照してください。

IPアドレスの設定

([1]IP Address)

本機のIPアドレスを設定します。

```
setup>1
IP Address      :192.168.150.2
Please Enter    :192.168.150.3
(change)  -> 192.168.150.3 *
```

- ① “1”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② 設定したい数値を入力し、「Enter」キーを押す
変更後のIPアドレス(*)が表示されます。

サブネットマスクの設定

([2]Subnet Mask)

本機のサブネットマスクを設定します。

```
setup>2
Subnet Mask    :255.255.255.0
Please Enter    :255.0.0.0
(change)  -> 255.0.0.0 *
```

- ① “2”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② 設定したい数値を入力し、「Enter」キーを押す
変更後のサブネットマスク(*)が表示されます。

デフォルトゲートウェイの設定

([3]Default Gateway)

本機のデフォルトゲートウェイを設定します。

```
setup>3
note: "0.0.0.0" means "Using no default gateway."
Gateway Address :0.0.0.0
Please Enter    :192.168.150.1
(change)  -> 192.168.150.1 *
```

- ① “3”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② 設定したい数値を入力し、「Enter」キーを押す
変更後のゲートウェイアドレス(*)が表示されます。

メモ

- Telnet経由で本機のIPアドレス・サブネットマスク・ゲートウェイ等の設定値を変更している場合、制御用コンピュータのネットワーク設定によっては本機に接続できなくなることがありますのでご注意ください。

ユーザー名の設定

([4]User Name)

セキュリティ保護のため、ユーザー名を設定します。

```
setup>4
User Name      :
Please Enter    :XX-XXXX
(change)  -> XX-XXXX *
```

- ① “4”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② ユーザー名を入力し、「Enter」キーを押す
設定したユーザー名(*)が表示されます。

メモ

- ユーザー名は英数字半角8文字まで設定できます。
- 入力可能な文字は、次の通りです。
a-z、A-Z、0-9、-、_
- 初期設定状態ではユーザー名は設定されていません。

RS-232CまたはTelnet経由で本機を制御する

パスワードの設定

([5]Password)

セキュリティ保護のため、パスワードを設定します。

```
setup>5 ①
Password :
(Please Enter :sharppj) ②
(change) → sharppj *
```

- ① “5”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② パスワードを入力し、「Enter」キーを押す
設定したパスワード(*)が表示されます。

メモ

- パスワードは英数字半角8文字まで設定できます。
- 入力可能な文字は、次の通りです。
a-z、A-Z、0-9、-、_
- 初期設定状態ではパスワードは設定されていません。

RS-232Cボーレートの設定

([6]RS-232C Baud Rate)

本機のRS-232C入出力端子のボーレートを設定します。

```
setup>6 ①
note: It sets both RS-232C (COMPUTER) and RS-232C (PROJECTOR).
0 ... 9600 bps
1 ... 38400 bps
2 ... 115200 bps
Baud Rate Select[0,1,2]:2 ②
RS-232C Baud Rate : 115200 bps *
```

- ① “6”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② ボーレートの番号(“0”、“1”または“2”)を入力し、「Enter」キーを押す
設定したボーレート(*)が表示されます。

メモ

- コンピュータのRS-232C端子と本機のRS-232C端子のボーレートは同じ値に設定してください。

プロジェクター名の設定

([7]Projector Name)

本機に名前をつけることができます。

```
setup>7 ①
Projector Name :XX-XXXX
(Please Enter :MY XX-XXXX) ②
(change) → MY XX-XXXX *
```

- ① “7”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② プロジェクター名を入力し、「Enter」キーを押す
設定したプロジェクター名(*)が表示されます。

メモ

- プロジェクター名は英数字半角12文字まで設定できます。
- 入力可能な文字は、次の通りです。
a-z、A-Z、0-9、-、_、(、)、(スペース)
(a-zを入力した場合、A-Zに自動的に変換されます。)
- RS-232Cコマンド「PJN0」「PJN1」「PJN2」「PJN3」で確認・設定できるプロジェクター名と同じものです。

DHCPクライアントの設定

([8]DHCP Client)

DHCP Clientを“On”か“Off”に設定します。

例：“On”を選択した場合

```
Setup>8 ①
note: It sets DHCP Client.
0 ... Off
1 ... On
DHCP Select[0-1]:1 ②
DHCP Client : On
Success get data from DHCP server.
[MAC Address ]: [XX:XX:XX:XX:XX:XX]
[IP Address ]: [192.168.150.2]
[Subnet Mask ]: [255.255.255.0]
[Default Gateway ]: [0.0.0.0]
[DHCP IP Address]: [192.168.150.1] *
```

- ① “8”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② “1”を入力し、「Enter」キーを押す
獲得した数値(*)が表示されます。

RS-232CまたはTelnet経由で本機を制御する

全ての接続を切断する

([D]Disconnect All)

本機が認識している全てのTCP/IPの接続を切断することができます。もし何らかのトラブルによりデータ通信用ポートがビジー状態で固定されてしまっても、この切断により強制的に準備状態に戻すことができます。

```
setup>d
Disconnect All Connections(y/n)?y
Now Disconnecting...
```

- ① “d”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② “y”を入力し、「Enter」キーを押す

メモ

- Disconnect Allを実行すると、本機へのネットワーク経由の接続は強制終了または切断されます。

自動ログアウト時間の設定

(ADVANCED[1]Auto Logout Time)

ネットワーク経由で接続中、一定時間以上何も入力がないと自動ログアウト機能により自動的にネットワーク接続を切断します。自動で切断するまでの時間を、分単位で設定できます。(1~65535分)

```
advanced>1
Valid range      : 0 to 65535 (minute)
note: if you enter "0", auto logout function will be disable.
Auto Logout Time : 5
Please Enter     :15
(change)        -> 15 *
```

- ① “1”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② 数値を入力し、「Enter」キーを押す
設定した数値(*)が表示されます。

メモ

- 設定数値を0にすると、自動ログアウト機能は無効になります。
- 無効な数値を入力すると、エラーメッセージ (“Parameter Error!”)が表示され、ADVANCED SETUP MENU 画面に戻ります。

上級者向けのメニューに移動する

([A]Advanced Setup)

上級者向けのメニューに移動します。

```
setup>a
***** ADVANCED SETUP MENU *****
[1]Auto Logout Time [2]Data Port
[5]Network Ping Test
[6]Accept IP Addr(1) [7]Accept IP Addr(2) [8]Accept IP Addr(3)
[9]Accept All IP Addr [0]Search Port

[!]Restore Default Setting
[Q]Return to Main Menu

advanced>
```

- ① “a”を入力し、「Enter」キーを押す

データポート番号の設定

(ADVANCED[2]Data Port)

データ通信のTCPポート番号を設定します。1025~65535の間で設定できます。

```
advanced>2
Valid range      :1025 to 65535
Data Port       :10002
Please Enter     :10005
(change)        -> 10005 *
```

- ① “2”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② 数値を入力し、「Enter」キーを押す
設定した数値(*)が表示されます。

メモ

- 必要に応じて設定してください。通常は初期設定状態のままお使いください。

ネットワークピングテストを行う (ADVANCED[5]Network Ping Test)

本機とコンピュータなどのネットワーク接続が正常に行われているかを確認することができます。

```
advanced>5 ①
Ping Test IP addr :192.168.150.1
Please Enter :192.168.150.152 ②
(change) -> 192.168.150.152 *1
32 bytes from 192.168.150.152: icmp_seq = 1, time = 0 ms
32 bytes from 192.168.150.152: icmp_seq = 2, time = 0 ms *2
32 bytes from 192.168.150.152: icmp_seq = 3, time = 0 ms
32 bytes from 192.168.150.152: icmp_seq = 4, time = 0 ms
```

- ① “5”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② テストする機器のIPアドレスを入力し、「Enter」キーを押す
入力したIPアドレス(*1)が表示されます。
テスト結果(*2)が表示されます。

メモ

- IPアドレスを入力せずに「Enter」キーのみを押すと、前回使用したPing Test IP addressが入力されます。
- 接続に異常があった場合、5秒間リトライした後“Error: No answer”と表示されます。この場合は本機およびコンピュータの設定を確認し、ネットワーク管理者にご相談ください。

許可するIPアドレスの設定

(ADVANCED[6]Accept IP Addr(1) - [8]Accept IP Addr(3))

セキュリティ保護のため、本機に接続できるIPアドレスを制限することができます。本機に接続を許可するIPアドレスは3つまで設定できます。

```
advanced>6 ①
Accept IP Addr(1) : 0.0.0.0
Please Enter : 192.168.150.152 ②
(change) -> 192.168.150.152 *
```

- ① “6”、“7”または“8”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② 接続するIPアドレスを入力し、「Enter」キーを押す
設定したIPアドレス(*)が表示されます。

メモ

- 設定されているAccept IP Addressを無効にするには、“0.0.0.0”を入力してください。
- Accept IP Addrが1つ以上設定されている場合、未設定のIPアドレスからの接続は、一切許可されません。解除するときは、[9]Accept All IP Addrを選択してください。

全てのIPアドレスを許可する

(ADVANCED[9]Accept All IP Addr)

Accept IP Addrで設定したIPアドレスを解除します。

```
advanced>9 ①
Accept All IP Addresses(y/n)? y ②
```

- ① “9”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② “y”を入力し、「Enter」キーを押す

メモ

- “y”を入力した時点で、Accept IP Addr(1)-(3)の数値は“0.0.0.0”にリセットされます。
- “n”を入力すると、設定は変更されません。

RS-232CまたはTelnet経由で本機を制御する

検索用ポート番号の設定 (ADVANCED[0]Search Port)

ネットワーク側から本機を検索する際に、使用するポート番号を設定します。

```
advanced>0
Please Enter Port Number for Search from Computer.
Valid range      : 1025 to 65535
Search Port      : 5006
Please Enter      : 5004
(change)         -> 5004 *
```

- ① “0”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② ポート番号を入力し、「Enter」キーを押す
入力した数値(*)が表示されます。

メモ

- 必要に応じて設定してください。通常は初期設定状態のままでお使いください。

初期設定値に戻す (ADVANCED[!] Restore Default Setting)

メニューで設定可能な設定値を、全て工場出荷時設定に戻します。

```
advanced>!
Restore All Setting to Default(y/n)? y
— User Setting Initialized —
```

- ① “!”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② “y”を入力し、「Enter」キーを押す

メモ

- Telnet経由で本機を初期値へ戻したときは、IPアドレス・サブネットマスク・ゲートウェイなどの設定値が初期値へ戻るため、制御用コンピュータのネットワーク設定によっては本機に接続できなくなることがありますのでご注意ください。

メインの設定メニューに戻る (ADVANCED[q]Return to Main Menu)

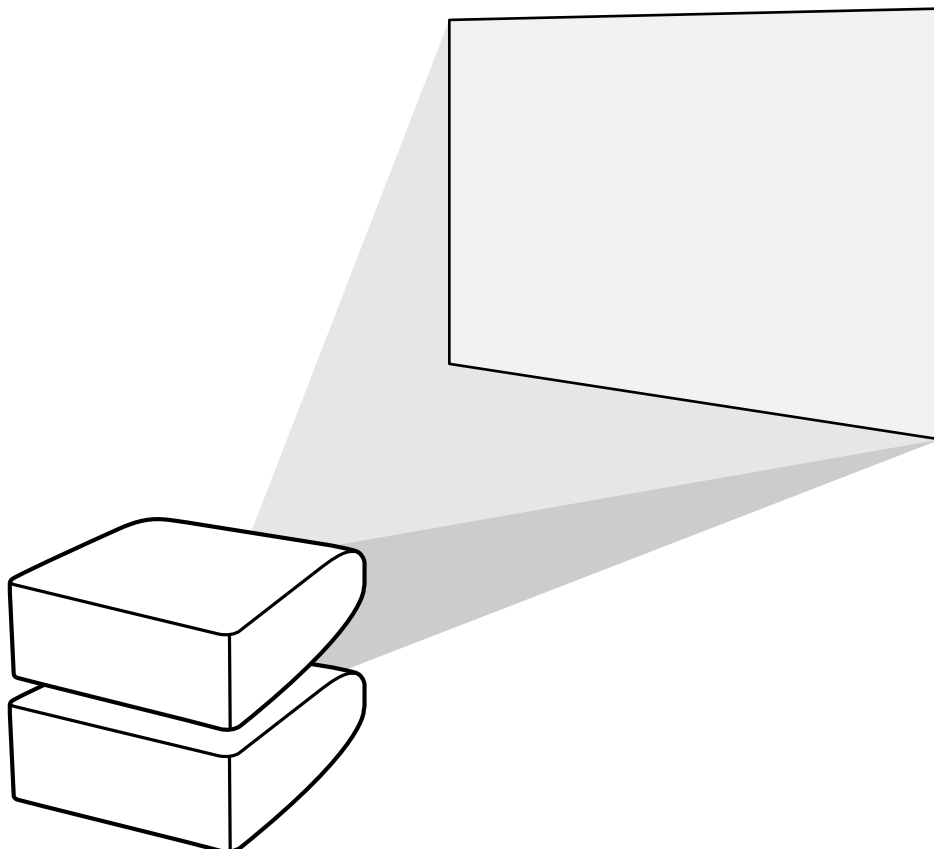
メインの設定メニュー画面に戻ります。

```
advanced>q
-----SETUP MENU-----
[1]IP Address      [2]Subnet Mask    [3]Default Gateway
[4]User Name       [5]Password
[6]RS-232C Baud Rate [7]Projector Name [8]DHCP Client
[A]Advanced Setup  [D]Disconnect All
[V]View All Setting [S]Save & Quit    [Q]Quit Unchanged
setup>
```

- ① “q”を入力し、「Enter」キーを押す
SETUP MENU 画面に戻ります。

スタック投映

2台のプロジェクターを使用して同じ画像を同時に投映することで、投映画像の明るさが2倍になります。



お知らせ

- スタック投映を行う際に、1台をマスター（親機）、もう1台をスレーブ（子機）として割り当て、2台のプロジェクター間を市販のLANケーブル（UTPケーブル、カテゴリー5、クロスタイプ）で接続することで、マスターとスレーブの2台のプロジェクターを1つのリモコンで一括コントロールすることができます。
- 一括コントロールできるリモコンの操作ボタンは次のボタンです。

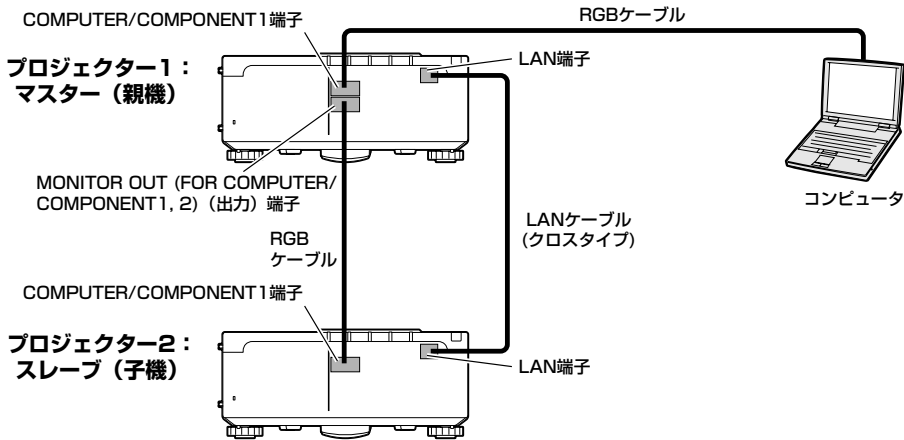
・ON（電源入）	・AUTO SYNC（自動同期調整）
・STANDBY（スタンバイ）	・RESIZE（画面サイズ切替）
・SHUTTER（シャッター）	・PICTURE MODE（映像モード）
・COMPUTER 1/2、DVI、HDMI、VIDEO、S-VIDEO	・BREAK TIMER（休憩時間）
・MUTE（ミュート）	・FREEZE（静止画）
・VOLUME（音量）	
- スレーブ（子機）に設定したプロジェクターは、リモコンで操作が行えません。
スレーブ（子機）に設定したプロジェクターをリモコンで操作したいときは、市販のφ3.5ミニジャックケーブルを使ってワイヤード接続してください。
- 本体の操作ボタンは、マスター（親機）、スレーブ（子機）それぞれの操作ボタンとして働きます。

スタック投映

スタック投映の設置手順

基本編

コンピュータの画像を2台のプロジェクターを使用してスタック投映する場合の設置手順例です。



1 プロジェクター1の「スタック設定」を「マスター」に設定する

(本機の取扱説明書 66 ページ参照)

2 プロジェクター2の「スタック設定」を「スレーブ」に設定する

(本機の取扱説明書 66 ページ参照)

3 プロジェクター1および2で「簡単スタック」を実行する

(本機の取扱説明書 67 ページ参照)

4 「入力設定」を下記のように設定する

(本機の取扱説明書 67 ページ参照)

プロジェクター1 プロジェクター2

マスター		スレーブ	
入力設定		入力設定	
COMPUTER1	ON	COMPUTER1	ON
COMPUTER2	OFF	COMPUTER2	OFF
DVI	OFF	DVI	OFF
HDMI	OFF	HDMI	OFF
VIDEO	OFF	VIDEO	OFF
S-VIDEO	OFF	S-VIDEO	OFF

5 プロジェクターの電源を切る

6 RGBケーブルを使用して、プロジェクター1のCOMPUTER/COMPONENT1端子とコンピュータのRGB出力端子を接続する

(本機の取扱説明書 28 ページ参照)

7 RGBケーブルを使用して、プロジェクター1のOUTPUT (FOR COMPUTER/COMPONENT1, 2) (出力) 端子とプロジェクター2のCOMPUTER/COMPONENT1端子を接続する

(本機の取扱説明書 28 ページ参照)



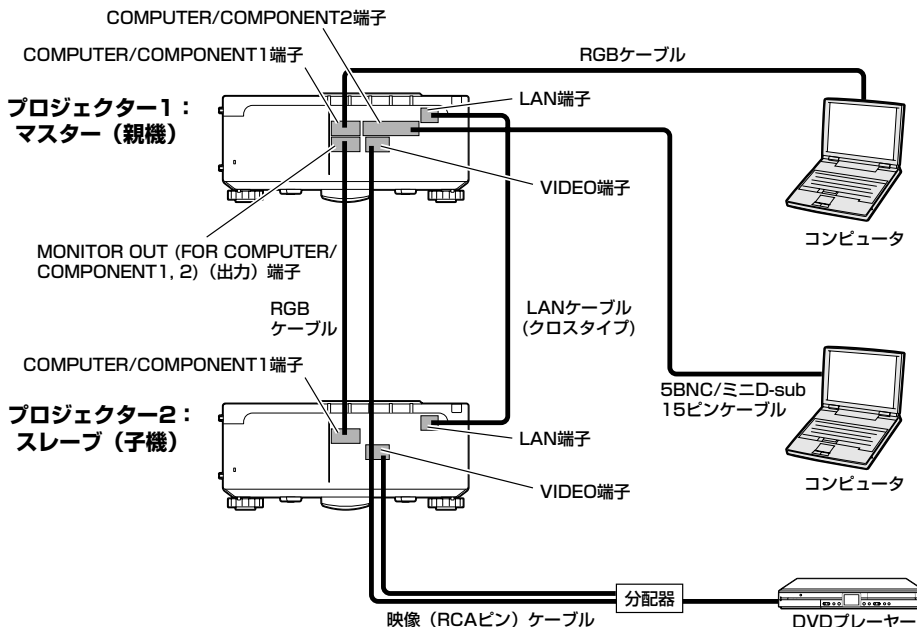
メモ
プロジェクター2にRGBケーブルを接続する際は、プロジェクター1で使用した入力端子と同じ番号の入力端子(この例では、COMPUTER/COMPONENT1端子)へ接続してください。

8 市販のLANケーブル(UTPケーブル、カテゴリー5、クロスタイプ)を使用して、プロジェクター1のLAN端子と、プロジェクター2のLAN端子を接続する

9 プロジェクターの電源を入れ、続いてコンピュータの電源を入れる

応用編

複数の映像ソースを入力する際は、下記例を参考に入力設定を行ってください。



プロジェクター1

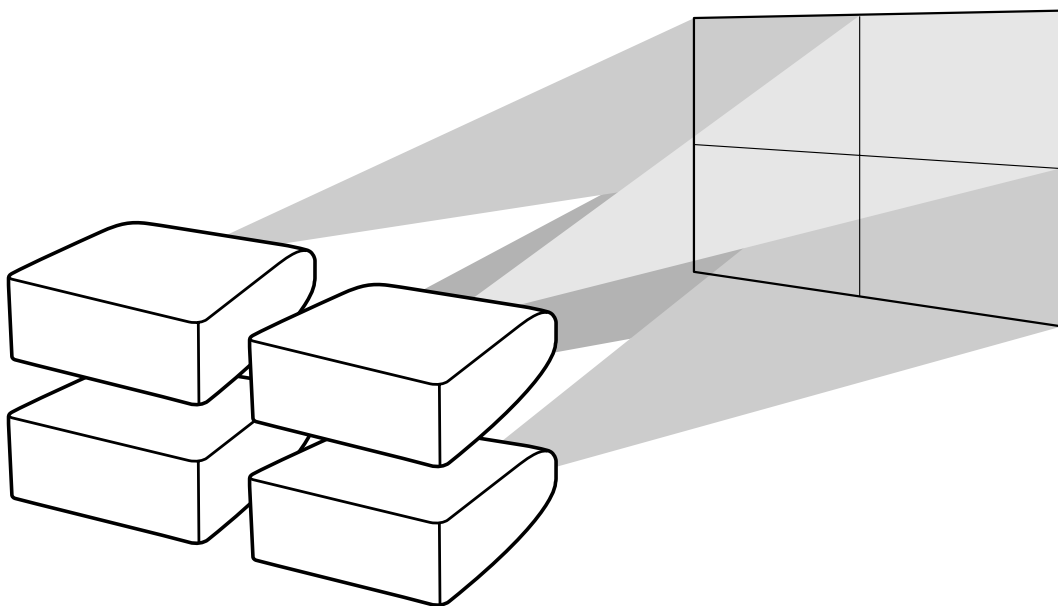
マスター	
入力設定	
COMPUTER1	ON
COMPUTER2	ON
DVI	OFF
HDMI	OFF
VIDEO	ON
S-VIDEO	OFF

プロジェクター2

スレーブ	
入力設定	
COMPUTER1	ON
COMPUTER2	OFF
DVI	OFF
HDMI	OFF
VIDEO	ON
S-VIDEO	OFF

ビデオウォール投映

従来、ビデオウォールを構築するためには、高価な専用画像処理装置が必要でした。本機は、簡易ビデオウォール機能を搭載しており、高価な装置を追加購入することなしにビデオウォールを構築できます。

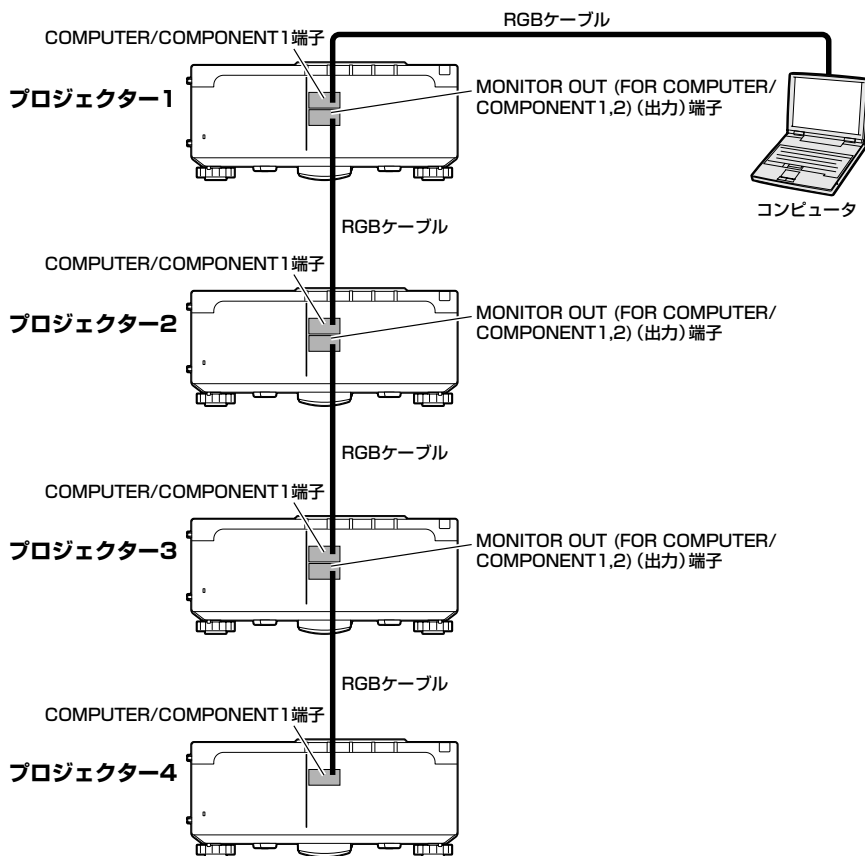


お知らせ

- 設定にあたり、Internet Explorer (バージョン5.0以降) を使用します。あらかじめコンピュータへインストールを行ってください。
- ビデオウォール投映が可能な解像度は、SXGAまでです。
- 映像信号をRGBケーブルやRCAケーブルでデジーチェーン(連鎖)接続された複数のプロジェクターを経由して入力すると、画質が劣化する可能性があります。

ビデオウォール投映の設置手順 基本編

4台のプロジェクターを使用した2×2のビデオウォールを構築する際の設置手順例です。



ビデオウォール投映

1 4台のうちの1台のプロジェクターに対し、Internet Explorerを使用し てパソコンからアクセスする

(詳しくは26ページの「Internet Explorer
(バージョン5.0以降)でコントロールする」
をご覧ください。)

2 「メニュー」の「ビデオウォール」をク リックする

• ビデオウォール設定画面が表示されます。

3 「分割数」で「2×2」を選ぶ

4 割り当てる位置の「割り当て」ボタン をクリックする

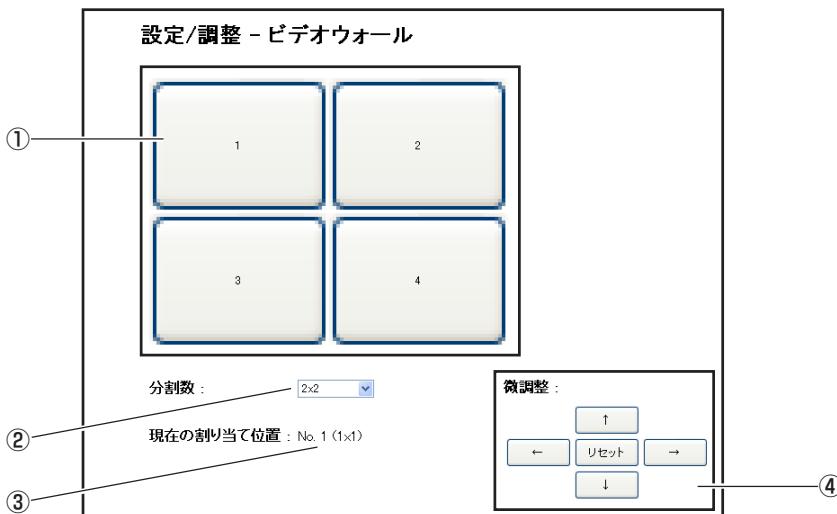
• 本機がビデオウォールの構成部分として割り当
てられます。

メモ

• ここで割り当てる位置とプロジェクターの実
際の位置との関係については、47ページの
「ビデオウォール設定によるプロジェクター画
像の割り当て」を参照してください。

5 残りの3台のプロジェクターについ ても1～4の操作を行う

以上の手順でビデオウォールの設定は完了です。
全てのプロジェクターへ同一の映像信号を入力すれ
ば、ビデオウォール投映されます。



- ① プロジェクターの割り当て位置を設定します (割り当てボタン)
- ② 分割数を選択します
- ③ 本機の現在のビデオウォールの設定状態を表示します
- ④ 本機の水平および垂直方向の映像位置を調整します

水平および垂直位置を微調整するには

「↑」「↓」「←」「→」をクリックして映像位置を調整する

ビデオウォールの設定をリセットするには

1 「分割数」で「1x1 (標準)」を選ぶ

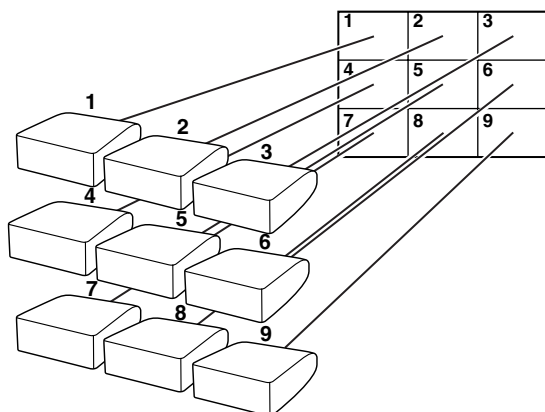
2 「位置の割り当て」で「1」をクリックする

・ 本機のビデオウォール設定がリセットされます。

ビデオウォール設定によるプロジェクター画像の割り当て

前方投映時と後方投映時のプロジェクター画面の割り当ては、下に示すとおりです。

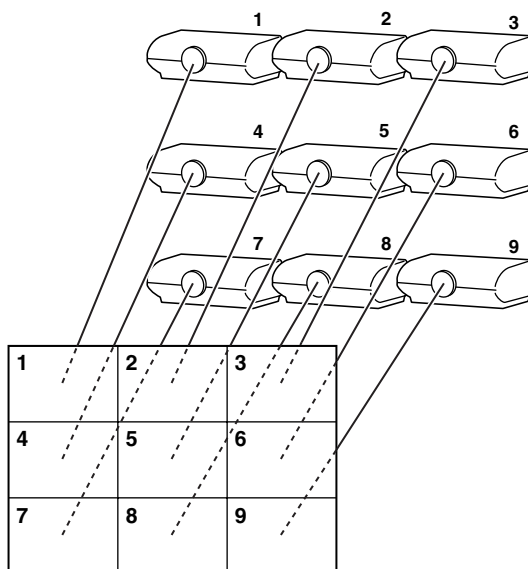
前方投映



1～9がスクリーン上の位置番号に対応します。

後方投映

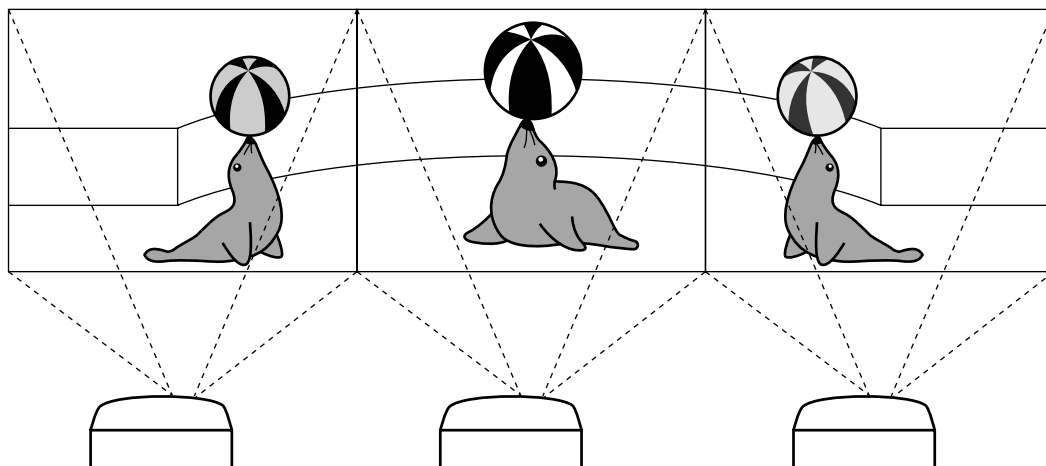
1～9がスクリーン上の位置番号に対応します。



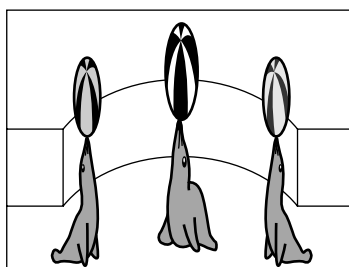
ビデオウォール投映

ワイドビデオウォールの設定と注意

「分割数」(46ページ)で、2×1、3×1、4×1、5×1、6×1、7×1、8×1のいずれかを選択すると、ワイドビデオウォールを作ることができます。



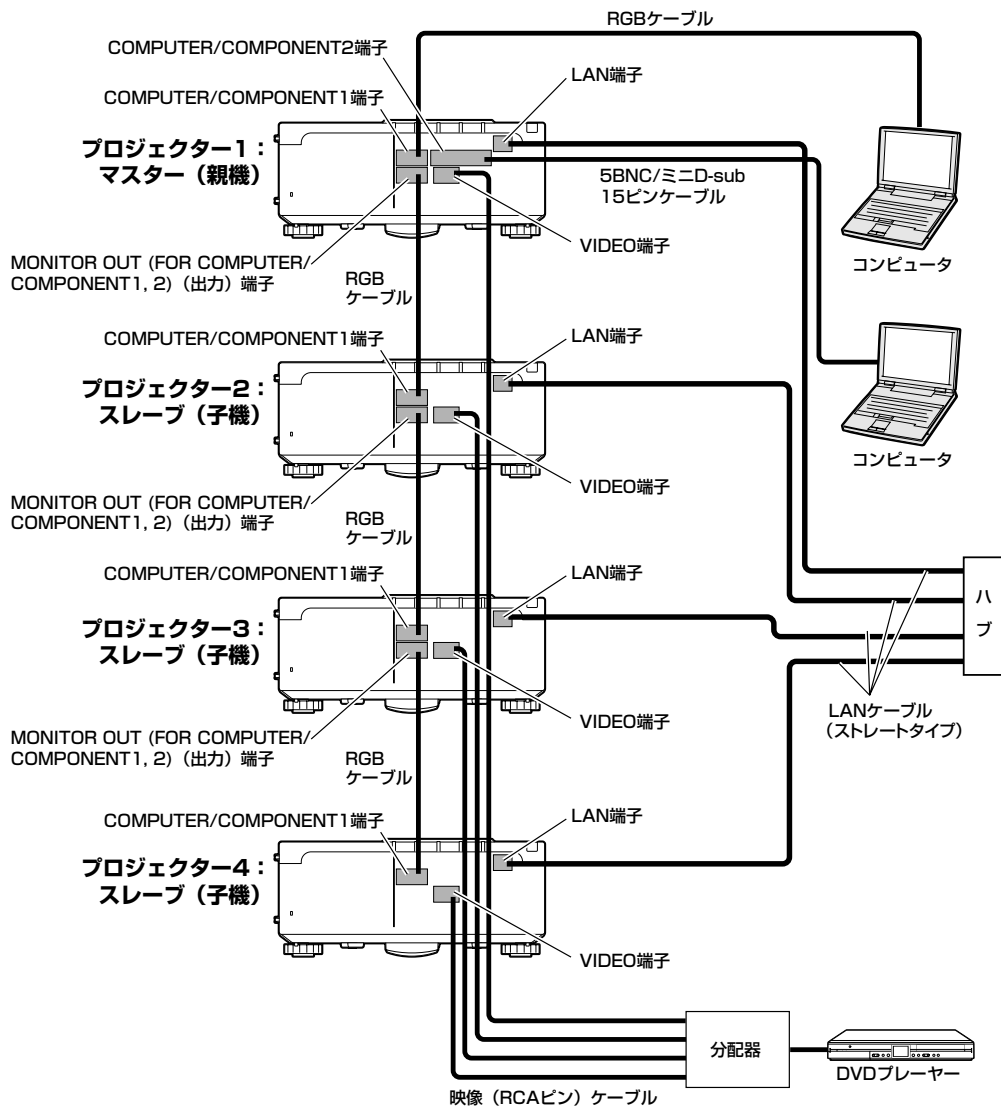
上図のように、横一列に3台のプロジェクターを並べて、ワイドビデオウォールを作るには、「分割数」で「3×1」を選択し、「位置の割り当て」を設定したあと、下の図のように編集した映像(横幅を1/3に圧縮した映像)をプロジェクターに入力します。



ビデオウォール投映の設置手順 応用編

ビデオウォール投映する際、スタック設定機能や入力設定機能を併用することにより、1台のリモコンでビデオウォールを一括コントロールすることが可能です。

前述の基本編で構築したビデオウォールへ下図のように映像信号を入力する際の接続手順例を示します。



ビデオウォール投映

準備

あらかじめ基本編の設定を行ってから下記接続手順を行ってください。

- ・ プロジェクターにユーザー名とパスワードを設定しているときは、あらかじめ解除しておいてください。ユーザー名とパスワードを設定するときは、マスター（親機）、スレーブ（子機）ともに同じユーザー名、パスワードを設定してください。（28ページ）
- ・ マスター（親機）とスレーブ（子機）のデータポートは同じ番号に設定しておいてください。（29ページ）

お知らせ

- ・ マスターおよびスレーブが使用しているデータポートと同番号のポートを使用してプロジェクターにアクセスするネットワークソフトウェアやネットワーク機器とは、同時に使用しないでください。使用した場合、リモコンでの一括コントロール機能が正常に働かない場合があります。

1 設定用コンピュータのTCP/IP設定を次のように変更する

（詳しくは22ページの「コンピュータのIPアドレスを設定する」をご覧ください。）

- ・ IPアドレス : 192.168.150.2
- ・ サブネットマスク : 255.255.255.0
- ・ デフォルトゲートウェイ : (何も入力しないでください)

メモ

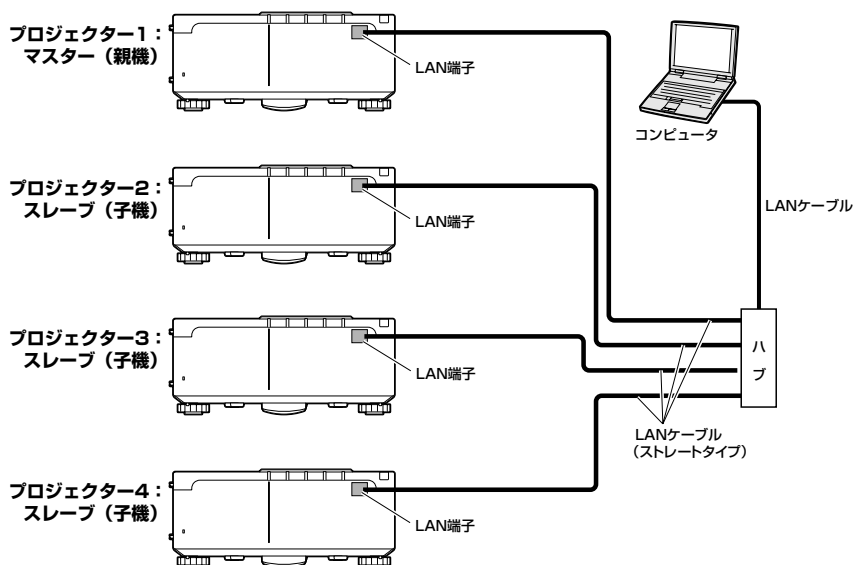
- ・ ここでの設定用コンピュータならびに各プロジェクターのTCP/IP設定例は、機器構成を構築するための一例です。
- ・ 同一ネットワーク内で他のネットワーク機器もご使用になる場合は、各機器のIPアドレスが重複しないように設定するなどの注意が必要です。
- ・ 各設定値について詳しくはネットワーク管理者にご相談ください。

2 各プロジェクターのTCP/IP設定を次のように変更する

（詳しくは24ページの「本機のネットワーク設定をする」をご覧ください。）

- ・ IPアドレス プロジェクター1 : 192.168.150.3
プロジェクター2 : 192.168.150.4
プロジェクター3 : 192.168.150.5
プロジェクター4 : 192.168.150.6
- ・ サブネットマスク : 255.255.255.0
- ・ デフォルトゲートウェイ : 0.0.0.0

3 各機器を下図のように接続する



4 すべてのプロジェクターの電源を入れる

5 Internet Explorerを使用してパソコンからプロジェクター1へアクセスする

(詳しくは26ページの「Internet Explorer (バージョン5.0以降) でコントロールする」をご覧ください。)

6 「メニュー」の「スタック」をクリックする

7 「スタック設定」で「マスター」を選択する

- ・スレーブ用IPアドレス登録画面が表示されます。

8 スレーブ・プロジェクターのIPアドレスをそれぞれ次のように入力する

- ・スレーブ1 : 192.168.150.4
- ・スレーブ2 : 192.168.150.5
- ・スレーブ3 : 192.168.150.6

9 「適用」ボタンをクリックする

10 Internet Explorerを使用してパソコンからプロジェクター2へアクセスする

(詳しくは26ページの「Internet Explorer (バージョン5.0以降) でコントロールする」をご覧ください。)

11 「メニュー」の「スタック」をクリックする

12 「スタック設定」で「スレーブ」を選択する

設定/調整 - スタック	
スタック設定	マスター ▼
スレーブ 1	0 0 0 0 (IPアドレス)
スレーブ 2	0 0 0 0 (IPアドレス)
スレーブ 3	0 0 0 0 (IPアドレス)
スレーブ 4	0 0 0 0 (IPアドレス)
スレーブ 5	0 0 0 0 (IPアドレス)

ビデオウォール投映

13 プロジェクター3、4についても手順10~12を行い、「スレーブ」に設定する

14 「入力設定」を右のように設定する
(本機の取扱説明書67ページ参照)



メモ

- 使用する入力端子はONに設定し、使用しない入力端子はOFFに設定してください。

15 プロジェクターの電源を切る

16 49ページの図に従って、各機器を接続する

17 プロジェクターの電源を入れ、続いて各映像機器の電源を入れる

プロジェクター1 プロジェクター2~4

マスター		スレーブ	
入力設定		入力設定	
COMPUTER1	ON	COMPUTER1	ON
COMPUTER2	ON	COMPUTER2	OFF
DVI	OFF	DVI	OFF
HDMI	OFF	HDMI	OFF
VIDEO	ON	VIDEO	ON
S-VIDEO	OFF	S-VIDEO	OFF



メモ

- 映像信号をRGBケーブルでデージーチェーン(連鎖)接続された複数のプロジェクターを経由して入力すると、画質が劣化する可能性があります。

LAN経由で本機のランプタイマーをリセットする

プロジェクターがネットワーク接続されているとき、通信ソフトを使用してランプタイマーをリセットするコマンドを送信できます。下記手順ではOSがWindows® XPの場合について説明します。Windows Vista®はハイパーターミナルが搭載されていないので、下記手順を参考に他の通信ソフトを使用してください。

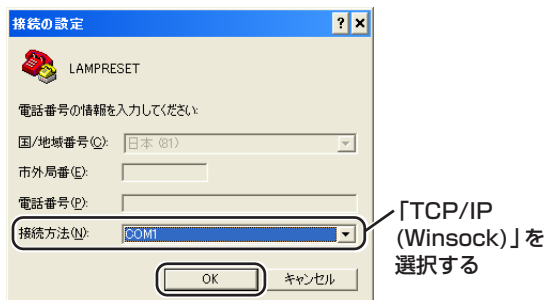
1 「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」－「アクセサリ」－「通信」を選び、「ハイパーターミナル」をクリックする

- ・ハイパーターミナルがインストールされていない場合はコンピュータの取扱説明書をご覧ください。
- ・お使いのコンピュータの設定によっては、エリアコードやその他の項目を設定する必要があります。必要に応じて情報を入力してください。

2 「名前」欄に名前を入力し、[OK]ボタンをクリックする



3 必要に応じて「市外局番」欄を入力し、「接続方法」欄から「TCP/IP (Winsock)」を選択して[OK]ボタンをクリックする

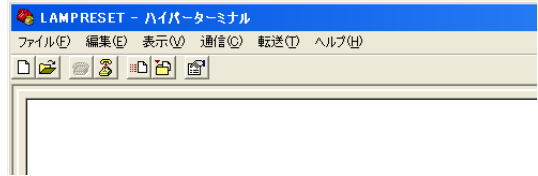


4 「ホストアドレス」欄にプロジェクターのIPアドレスを入力し（プロジェクターの「ネットワーク」メニューの「TCP/IP」を参照して下さい）、「ポート番号」欄にプロジェクターのデータポートを入力して（工場出荷状態では「10002」になります）、[OK]ボタンをクリックする



LAN経由で本機のランプタイマーをリセットする

5 「ファイル」メニューの「プロパティ」をクリックする

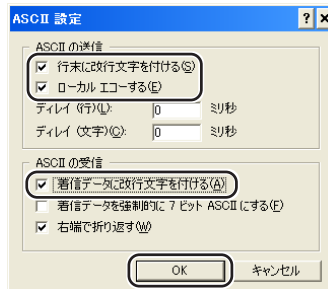


6 「設定」タブをクリックし、[ASCII設定]ボタンをクリックする



7 「行末に改行文字を付ける」、「ローカル エコーする」、「着信データに改行文字を付ける」のチェックボックスにチェックマークを入れ、[OK]ボタンをクリックする

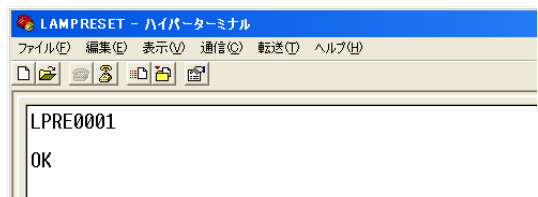
- ・ ランプリセットプロパティ画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックする。



8 プロジェクターにユーザーネームやパスワードが設定されている場合はそれらを入力する

9 ランプリセットコマンドは交換したランプに合わせ「LPRE0001」または「LPRE0002」を送信する

- ・ ランプ1を交換したときは「LPRE0001」を送信します。ランプ2を交換したときは「LPRE0002」を送信します。
- ・ これらのコマンドはプロジェクターがスタンバイ状態のときのみ送信できます。
- ・ ランプが正常にリセットされたときは「OK」を受信します。



10 ハイパーターミナルを終了する

困ったときは

本機と通信できない

本機とシリアル接続した場合

- ◀ 本機のRS-232C端子とコンピュータまたは市販のコントローラーが正しく接続されていますか。
- ◀ RS-232Cケーブルには、クロスタイプのものを使っていますか。
- ◀ 本機とコンピュータまたは市販のコントローラーのRS-232Cポート設定が一致していますか。

本機とコンピュータをネットワーク(LAN)接続した場合

- ◀ 本機のLAN端子にケーブル側コネクタがしっかりと挿入されていますか。
- ◀ コンピュータやネットワーク機器(ハブ等)のLANポートにケーブルがしっかりと挿入されていますか。
- ◀ LANケーブルには、カテゴリ5のものを使っていますか。
- ◀ 本機とコンピュータを直接接続した場合：
LANケーブルには、クロスタイプのものを使っていますか。
- ◀ 本機をネットワーク機器(ハブ等)と接続した場合：
LANケーブルには、ストレートタイプのものを使っていますか。
- ◀ 本機とコンピュータ間のネットワーク機器(ハブ等)の電源が入っていますか。

本機とコンピュータのネットワーク設定の確認

- ◀ 本機の以下のネットワーク設定をご確認ください。
 - IPアドレス
本機のIPアドレスがネットワーク上で重複していませんか。
 - サブネットマスク
本機のゲートウェイ設定が“0.0.0.0”(Not Used)の場合、または、本機のゲートウェイ設定とコンピュータのデフォルトゲートウェイ設定が同一の場合：
 - サブネットマスクが、本機とコンピュータで同一になっていることをご確認ください。
 - サブネットマスクで示されるIPアドレス部分が、本機とコンピュータで同一になっていることをご確認ください。(例)
本機のIPアドレスが“192.168.150.2”、サブネットマスクが“255.255.255.0”の場合、コンピュータのIPアドレスは“192.168.150.X”(X=3~254)、サブネットマスクは“255.255.255.0”となります。
 - ゲートウェイ
本機のゲートウェイ設定が“0.0.0.0”場合、または、本機のゲートウェイ設定とコンピュータのデフォルトゲートウェイ設定が同一の場合：
 - サブネットマスクが、本機とコンピュータで同一になっていることをご確認ください。
 - サブネットマスクで示されるIPアドレス部分が、本機とコンピュータで同一になっていることをご確認ください。(例)
本機のIPアドレスが“192.168.150.2”、サブネットマスクが“255.255.255.0”の場合、コンピュータのIPアドレスは“192.168.150.X”(X=3~254)、サブネットマスクは“255.255.255.0”となります。
 - データポート
他のコンピュータなどからデータポートを使用されていませんか。
スタック動作時は、通信用にデータポートを使用します。

メモ

- 本機の出荷設定値は以下の通りです。
DHCPクライアント : オフ
IPアドレス : 192.168.150.2
サブネットマスク : 255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ : 0.0.0.0
- 本機のネットワーク設定については24ページを参照してください。

困ったときは

◀ コンピュータのネットワーク設定は以下の手順でご確認ください。

1. コマンドプロンプトを開きます。

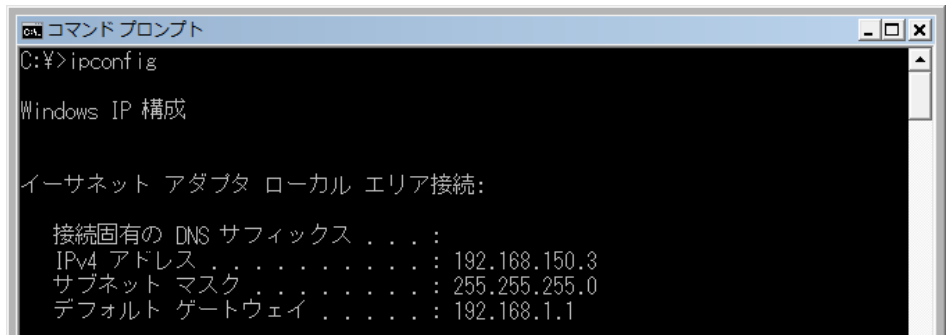
- Windows 2000 : 「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」の順にクリック。
- Windows XP、Windows Vista® : 「スタート」→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」の順にクリック。

2. コマンドプロンプト起動後、「ipconfig」コマンドを入力し、「Enter」キーを押します。

メモ

- コンピュータのネットワーク設定を行った後でも、通信ができないことがあります。その場合はコンピュータを再起動してください。

C:¥>ipconfig[ENTER]



```
コマンド プロンプト
C:¥>ipconfig

Windows IP 構成

イーサネット アダプタ ローカル エリア接続:

    接続固有の DNS サフィックス . . . . :
    IPv4 アドレス . . . . . : 192.168.150.3
    サブネット マスク . . . . . : 255.255.255.0
    デフォルト ゲートウェイ . . . . . : 192.168.1.1
```

メモ

• ipconfigの使用例

C:¥>ipconfig /? ipconfig.exeの使用方法を表示します。

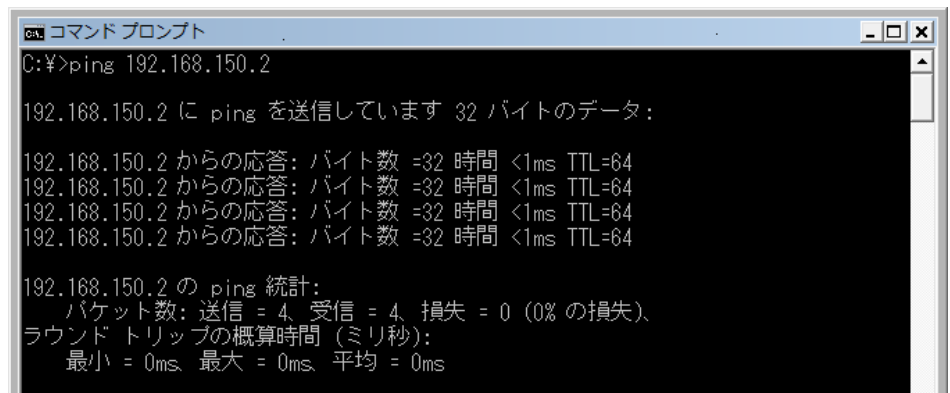
C:¥>ipconfig 設定されているIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを表示します。

C:¥>ipconfig /all 設定されているTCP/IP関係の設定情報を全て表示します。

3. Windowsの画面に戻るには「exit」と入力し、「Enter」キーを押します。

- ◀ 「PING」コマンドにより、「TCP/IP」プロトコルが正常に動作していることをご確認ください。またIPアドレスが設定されていることをご確認ください。

1. コマンドプロンプトを開きます。
 - Windows 2000 : 「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」の順にクリック。
 - Windows XP、Windows Vista® : 「スタート」→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」の順にクリック。
2. コマンドプロンプト起動後、「PING」コマンドを入力します。
入力例 C:¥>ping XXX.XXX.XXX.XXX
「XXX.XXX.XXX.XXX」には、接続先(本機等)のIPアドレスを入力します。
3. 正しく接続されている場合は、以下のように表示されます。
(OSによって、画面が多少異なることがあります。)
<例> 接続先のIPアドレスが「192.168.150.2」のとき



```
ca. コマンド プロンプト
C:¥>ping 192.168.150.2

192.168.150.2 に ping を送信しています 32 バイトのデータ:

192.168.150.2 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=64
192.168.150.2 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=64
192.168.150.2 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=64
192.168.150.2 からの応答: バイト数 =32 時間 <1ms TTL=64

192.168.150.2 の ping 統計:
    パケット数: 送信 = 4、受信 = 4、損失 = 0 (0% の損失)、
ラウンド トリップの概算時間 (ミリ秒):
    最小 = 0ms、最大 = 0ms、平均 = 0ms
```

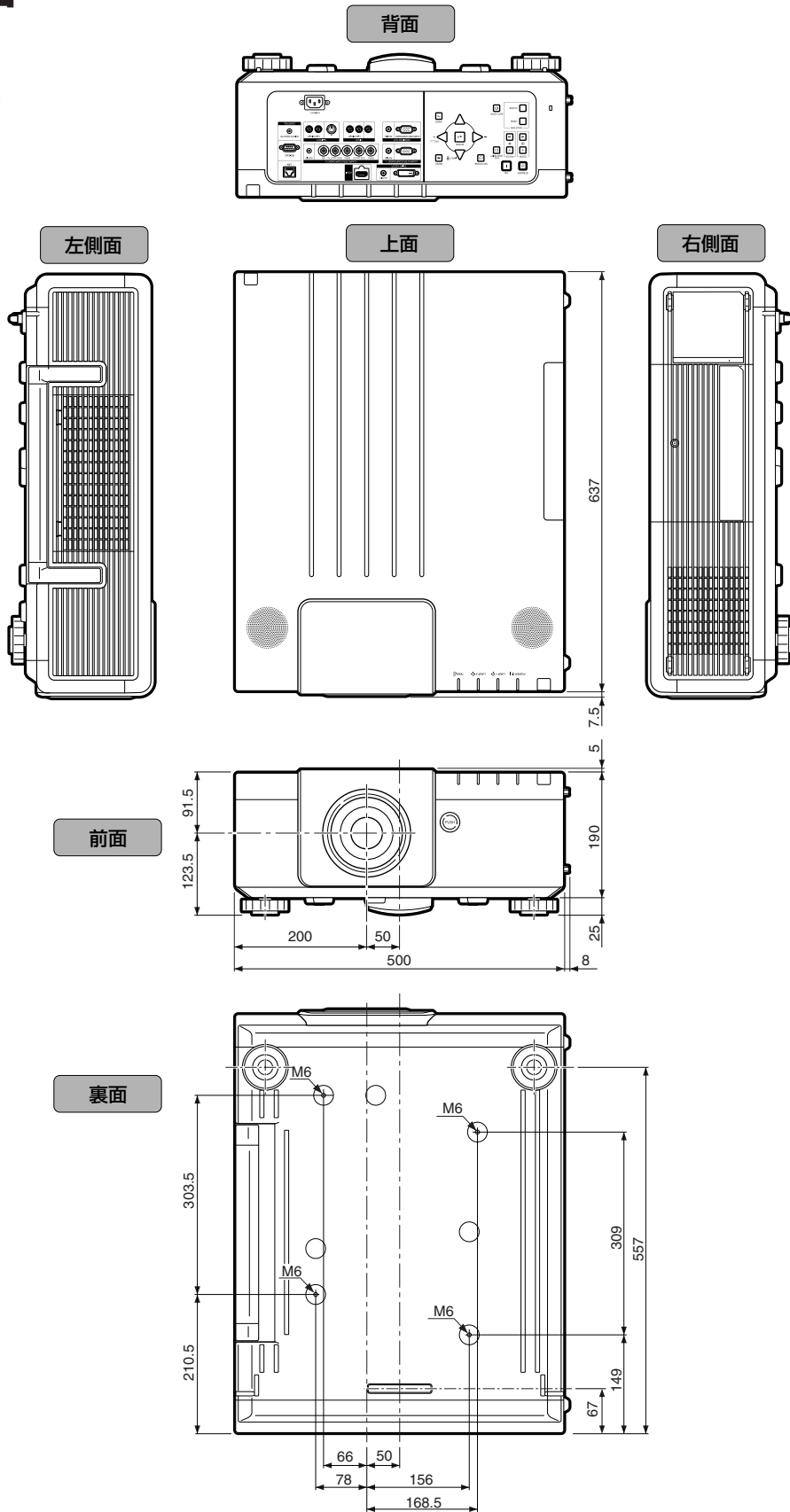
4. コマンド送信ができないときは「要求がタイムアウトしました」と表示されます。
ネットワーク設定を再確認してください。
それでもうまく通信できない場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。
5. Windowsの画面に戻るには「exit」と入力し、「Enter」キーを押します。

ユーザー名やパスワードを忘れてしまい、接続できない

- ◀ 設定内容を初期化してください。(本機の取扱説明書69ページをご覧ください。)
- ◀ 初期化後、再度設定をしてください。

寸法図

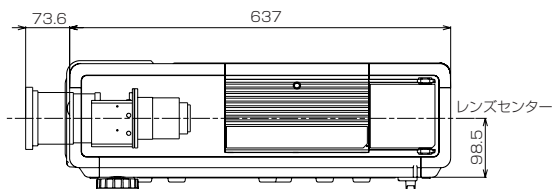
単位：mm



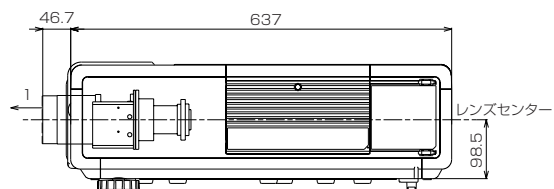
レンズ装着時の寸法図

単位：mm

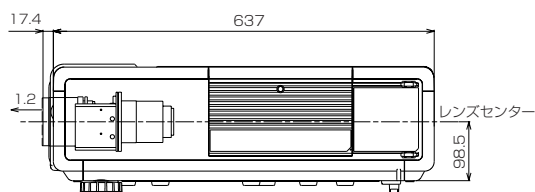
[AN-P8EX装着時]



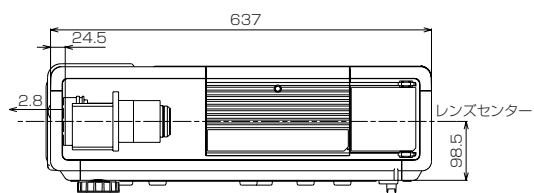
[AN-P12EX装着時]



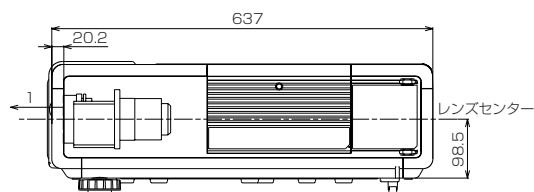
[AN-P15EZ装着時]



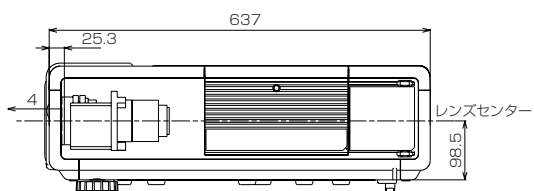
[AN-P18EZ装着時]



[AN-P23EZ装着時]



[AN-P30EZ装着時]



[AN-P45EZ装着時]

